

2022年度 第4回 理事会議事録

日時: 2022年10月22日(土) 14:00~17:00

場所: WEB会議

出席者 理事: (3役) 西浦 健蔵、廣滋 恵一、松崎 哲治、諫武 稔、近藤 直樹
(理事) 永野 忍、松垣竜太郎、田代 耕一、佐々木圭太、遠藤 正英、久保田勝徳、佐藤 憲明、善明 雄太、岡本 伸弘、高橋 博愛、脇坂 成重、中村 雅隆、沖原 優子、岩佐 聖彦、山内 康太、山口 寿、福田 輝和、志田啓太郎

監事: 日野 敏明、田中 裕二、泉 清徳

欠席者 理事: (3役)
(理事) 今村 純平、佐藤 孝二

監事:

選挙管理委員会: 秋 達也
事務局出席: 中山 祥子、本村磨江香、永友沙也佳(事務職員)
書記: 平原 寛隆、寒竹 啓太(総務部)

審議事項	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1. 委員会の設置について	事業	法人	西浦会長
2. 本会の蓄積データ使用に関連した規程の廃止ならびに制定について	事業	法人	近藤事務局長
3. 「福岡県理学療法士会各種研修会事業等参加費規程」の改訂について	事業	法人	近藤事務局長
4. 養成校意見交換会について	事業	法人	総務部
5. 令和5年度新人オリエンテーションについて	事業	法人	総務部
6. 会員へのヒアリング実施について	事業	法人	総務部
7. 令和4年度災害対策研修会について	事業	公益1	総務部
8. 次年度の研究助成について	事業	公益1	研究助成審議会
9. 第32回福岡県理学療法士学会の会場および開催方法について	事業	公益1	学会部
10. 第32回福岡県理学療法士学会の1.5日間開催について	事業	公益1	学会部
11. 第32回福岡県理学療法士学会の講師変更について	事業	公益1	学会部
12. 令和6年度:第33回福岡県理学療法士学会 学会長の公募について	事業	公益1	学会部
13. 論文査読者の資格要件追加について	事業	公益1	学術誌編集部
14. 理学療法福岡37号以降の製本印刷について	事業	公益1	学術誌編集部
15. 2023年度 理学療法士講習会	事業	公益1	教育研修部
16. 第1回北九州支部研修会の会員外講師について	事業	公益1	北九州支部
報告事項	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1. 組織運営協議会	事業	法人	西浦会長
2. 令和5年度事業計画策定に向けて	事業	法人	西浦会長
3. 活動報告	事業	法人	西浦会長
4. 倫理委員会関連情報 不祥事、ハラスメント事案の情報収集に係る迅速化について(JPTA)	事業	その他	廣滋副会長
5. 福岡県三士会合同訪問リハビリテーション実務者研修会 事後対応会議	会議	法人	松崎副会長
6. 介護支援専門員協会理事会	事業	その他	諫武副会長
7. 第4回三役会議	会議	法人	松崎副会長

8.	士会承認症例報告会・士会承認研修会報告	事業	公益1	近藤事務局長
9.	後援名義一覧	事業	法人	近藤事務局長
10.	事務局長活動報告	事業	法人	近藤事務局長
11.	第3回三役局長会議	会議	法人	近藤事務局長
12.	総務部会議について	会議	法人	総務部
13.	令和4年度九州ブロック災害対応担当者会議への出席について	会議	法人	総務部
14.	ぴしゃっと！スマイル！フォトコンテストについて	事業	公益2	組織部
15.	公式アプリ「福岡理学ナビ」および公式LINE登録者数について	事業	公益2	組織部
16.	都道府県理学療法士会広報担当者会議への出席について	会議	公益2	組織部
17.	令和4年度予算の修正案について	事業	法人	財務部
18.	会議について	会議	公益1	学術局
19.	学会部会議について	会議	公益1	学会部
20.	第2回学術誌編纂部会議報告	会議	公益1	学術誌編纂部
21.	理学療法福岡の学術論文データベースへの新規収録について	事業	公益1	学術誌編纂部
22.	学術研修部会議報告(1)	会議	公益1	学術研修部
23.	学術研修部会議報告(2)	会議	公益1	学術研修部
24.	学術研修部会議報告(3)	会議	公益1	学術研修部
25.	学術研修部研修会報告	事業	公益1	学術研修部
26.	教育研修部会議(1)	会議	公益1	教育研修部
27.	教育研修部会議(2)	会議	公益1	教育研修部
28.	臨床実習指導者講習会 会議	会議	公益1	教育研修部
29.	臨床実習指導者講習	事業	公益1	教育研修部
30.	社会局会議	会議	公益1・公益2 公益3	社会局
31.	高等学校野球連盟支援事業会議	会議	公益3	公益事業推進部
32.	その他広報媒体を用いた啓発普及事業	事業	公益2	公益事業推進部
33.	就労支援研修会(妊娠・出産期)	事業	公益1	職能部
34.	健康促進支援事業 事前会議	会議	公益3	職能部
35.	産業理学療法研修会 事前会議	会議	公益1	職能部
36.	2021年度減点査定調査結果	事業	その他	職能部
37.	令和4年度訪問リハビリテーション実務者研修会 第3回事前会議	会議	公益1	地域包括ケア推進局
38.	介護予防推進リーダー導入研修会	事業	公益1	地域包括ケア推進局
39.	第3回 支部局会議	会議	公益1・公益3	支部局
40.	第1回北九州1地区研修会について	事業	公益1	北九州支部
41.	第1回北九州2地区研修会について	事業	公益1	北九州支部
42.	第2回北九州2地区研修会について	事業	公益1	北九州支部

43.	第3回筑豊地区研修会	事業	公益1	北九州支部
44.	北九州支部会議について	会議	法人	北九州支部
45.	北九州1地区研修会事前会議について	会議	公益1	北九州支部
46.	令和4年度福岡支部会議について	会議	法人	福岡支部
47.	令和4年度福岡支部地区会議について	会議	法人	福岡支部
48.	第3回福岡支部研修会について	事業	公益1	福岡支部
49.	第4回福岡支部研修会について	事業	公益1	福岡支部
50.	第1回福岡支部1地区研修会について	事業	公益1	福岡支部
51.	第1回福岡支部2地区研修会について	事業	公益1	福岡支部
52.	第1回筑後支部会議	会議	公益1	筑後支部
53.	第1回筑後支部研修会	事業	公益1	筑後支部
54.	R4年役員選挙告示書及び要綱について	事業	法人	選挙管理委員会

依頼事項

		(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1.	九州理学療法士学術大会2022 in 福岡 演題動画のことについて	事業	法人	松崎副会長
2.	九州理学療法士学術大会2022in福岡事前参加登録受付中 広報協力依頼について	事業	法人	諫武副会長
3.	令和5年度予算編成について	事業	法人	近藤事務局長 財務部
4.	福岡県理学療法士養成校連絡協議会の場を用いた 研修会の広報について	事業	その他	教育研修部

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	西浦健蔵	職	会長
議題	委員会の設置について Key word*:委員会設置、会長		
内容及び提出趣旨	下記委員会の設置を問うもの。 1) 諮問委員会(設置時期:本理事会終了後) ・選挙制度検討委員会 委員長:廣滋恵一 ・役員報酬検討委員会 委員長:諫武 稔 2) 特別委員会(設置時期:本理事会終了後) ・会館設立特別委員会 委員長:松崎哲治 これにより、令和4年度補正予算を示す。 ・選挙制度検討委員会 会議2回 補正予算:20,000円 ・役員報酬検討委員会 会議2回 補正予算:20,000円 ・会館設立特別委員会 会議2回 補正予算:20,000円 添付資料:無		
提出者の意見	①選挙制度検討委員会:選挙制度の見直しのため。 ②役員報酬検討委員会:役員の処遇改善・専従役員体制の実現に向けた役員報酬制度の導入検討のため。 ③会館設立特別委員会:会館の設立に向けて動き始めるため。		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・会議回数はもう少し増やしてはどうか? →令和4年度(下半期)で2回、令和5年度も継続して審議する予定であり、必要であれば回数は増やしたい。 ・検討(諮問)委員会の成果は何か? →【選挙制度】選挙時期や関心度、周知方法について情報収集し分析する。 【役員報酬】規程(大枠)を作成する。 ・組織検討委員会はどのように運用していくか? →生涯学習制度の開始に伴い、組織図等の再検討をしたい。事業執行の内容についても検討する。 ・組織検討委員会の年間スケジュールを事前に出して欲しい。 →本委員会は諮問があってから開催される。 ・委員会の行動指針を明確にして頂きたい。 →まずは事業計画策定に示している内容を検討したい。その結果をもって次年度は検討していきたいと考えている。 		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	近藤直樹	職	事務局局長
議題	<p>本会の蓄積データ使用に関連した規程の廃止ならびに制定について</p> <p>Key word*:規程廃止ならびに制定、事務局長</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第2回三役局長会議において、本会の蓄積データを使用した学術大会への演題エントリーに関する議論を受け、本件に関連する本会規程の見直しを行ったもの。</p> <p>【廃止する規程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「福岡県理学療法士会集積情報の保存等に関する規程」 ・「全国学会等演題エントリー規程」 <p>【制定する規程(案)】</p> <p>上記廃止する規程に代わり、下記の規程を新たに制定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「データの保存及び管理に関する規程(案)」 ・「福岡理学療法士会集積データの研究活動利用許諾規程(案)」 <p>添付資料:有(添付資料名:審議_事務局長_1~4)</p>		
提出者の意見	<p>【廃止する規程の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「福岡県理学療法士会集積情報の保存等に関する規程」理由)事業による集積データの保存と、研究のための集積保存および利用の運用内容が混在しているため ・「全国学会等演題エントリー規程」理由)学会演題の諾否はあくまで学会側の判断のため、当会で演題を査読して、理事会で承認する必要はないと考えるため <p>【制定する規程の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「データの保存及び管理に関する規程(案)」理由)「福岡県理学療法士集積情報の保存等に関する規程」を廃止するが、本会で集積したデータの保存および管理は必要であるため、その分を定めるものとして制定する ・「福岡理学療法士会集積データの研究活動利用許諾規程(案)」理由)本会のデータを研究活動用に提供するものとして制定する 		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・最近の厚労省の発表では、大学や研究機関でないとオプトアウトは認められない。県士会では問題にならないか？ →直近の発表であり前例がないため、今後の動向を見ながら検討していく。倫理に関してはJPTA倫理審査委員会に通す予定。 ・今後、各局、各支部の同意書を県士会内で統一すべきではないか？ →今後、集約し整備する予定。 ・オプトアウトをHPに掲載する依頼先は？ →事務局へ依頼する。 		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	近藤直樹	職	事務局局長
議題	<p>「福岡県理学療法士会各種研修会事業等参加費規程」の改訂について</p> <p>Key word*:規程改訂、事務局長</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第3回理事会において、福岡県理学療法士学会における会員からの参加費徴収が承認されたことを受け、標記規程を改訂する。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_事務局長_5)</p>		
提出者の意見	<p>福岡県理学療法士学会WEB開催(ハイブリッド・リモート配信など)の場合に限り、本会会員からも参加費として2,000円を徴収することになったことを受けての本規程の改訂となる</p>		
主な意見内容等	<p>特になし</p>		
結果	<p>承認</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	<p>養成校意見交換会について</p> <p>Key word*:養成校意見交換会、廃止、総務部</p>		
内容及び提出趣旨	<p>学術局長・総務局長間での協議に基づき、養成校意見交換会を福岡県理学療法士会連絡協議会に移管することを検討を進めてきた。「養成校意見交換を終了し、その役割を福岡県理学療法士連絡協議会に移管すること」について養成校に意向を確認したところ、県内養成校15校中11校から回答が得られ、「養成校意見交換を終了し、その役割を福岡県理学療法士連絡協議会に移管すること」について反対する意見は無かった。上記結果を踏まえて、「養成校意見交換を終了し、その役割を福岡県理学療法士連絡協議会に移管すること」について審議頂きたい。</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	令和5年度新人オリエンテーションについて Key word*:令和5年度、新人オリエンテーション、総務部		
内容及び提出趣旨	令和5年度新人オリエンテーションを以下のように計画しましたので、開催方法、開催時期について審議をお願いいたします。 1. 令和5年度新人オリエンテーション 日 時:令和5年5月13日(土) 13:00-16:00 会 場:Web開催(リファレンス博多駅東からライブ配信) 講 師:西浦 健蔵 氏(会長)「福岡県理学療法士会について」 岡本 伸弘 氏(教育研修部理事)「生涯学習制度について」 山口 寿 氏(福岡支部理事)「福岡支部について」 山内 康太 氏(北九州支部理事)「北九州支部について」 福田 輝和 氏(筑後支部理事)「筑後支部について」 田代 耕一 氏(財務部理事)「入会方法について」 司 会:松垣竜太郎 氏(総務部理事)		
	添付資料:無		
提出者の意見	令和4年度と同様に講師並びに司会者は配信会場に集合して配信会場からライブ配信を行います。また、講演内容は新人オリエンテーション終了後にアーカイブ配信を行う予定です。		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	<p>会員へのヒアリング実施について</p> <p>Key word*:ヒアリング、総務部</p>		
内容及び提出趣旨	<p>近年、当会の新卒者入会率は低下し休会者数および退会者数は増加している。これは、現在展開されている当会の活動が会員の期待に応えるものではないことを反映している可能性があります。</p> <p>新卒者入会率低下および退会者数増加への対策を検討する上では、全会員を対象としたアンケート調査の実施により「会員が当会にどのようなことを期待しているか」「会員が当会にどのような点に不満を抱いているか」等を定量的に把握する必要があると考えます。</p> <p>今回、アンケート調査実施のための予備的な検討として、ヒアリング調査を企画したので審議をお願いいたします。</p> <p>1. ヒアリング調査の方法 対象:会員(休会者や退会者を含む)50名 調査形式:Web会議形式(1回あたり30-60分) 質問内容:入会、休会、退会している理由について 当会の活動において評価できる点について 当会の活動において評価できない点について 当会の活動において改善を望む点について 今後当会に期待することについて その他 その他 :調査対象者および調査者には会議費(2000円)を支給する</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	<p>ヒアリング調査で収集した情報を踏まえ、全会員を対象としたアンケート調査を設計する。</p> <p>ヒアリング調査終了後にはその都度会議報告書を県士会事務所に提出する。</p>		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者の会議費は予算計上できているか？ →計上できている。 ・非会員(休会者や退会者)会議費を支払うことに問題はないのか？過去に発生した事例はないのか？ →県士会運営上の必要な経費であり問題はない。過去に支払いした実績はある。 ・対象者を集めることについて透明性を出した方がよいのではないのか？ →公募する方向性にするが、スピーディに実施していきたい。2週間程度の公募を行った後、応募者が50名に満たない場合は総務部で人選することについて理解いただきたい(付帯審議を提出)。 ・退会者リストは事務所にあるのか？それを活用できないのか？ →事務所で休会者・退会者の把握は可能であるが、取り扱いには注意が必要であり、本件での使用は控えるべき。 		
結果	<p>ヒアリング対象者は公募し、公募で50名に満たない場合は総務部で人選を行う。今回の調査は県士会の組織率や運営に必要な事業であり、ヒアリング実施者・対象者には会議費を支払う。</p> <p>上記の条件で承認。</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keywordは3～5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	<p>令和4年度災害対策研修会について</p> <p>Key word*:令和4年度、災害対策研修会、総務部</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和4年度災害対策研修会を以下のように計画しましたので、開催方法等について審議をお願いいたします。</p> <p>1. 令和4年度災害対策研修会 日 時:令和5年2月11日(土)10:00~12:00 会 場:Web開催 テーマ: 1)「福岡を知る」 2)「支援活動・理学療法士ができること、理学療法士にしかできないこと」</p> <p>講 師: 1)平原 寛隆 氏(新小倉病院、JRAT福岡災害対策リハビリテーションコーディネータ) 2)三宮 克彦 氏(熊本機能病院、Kumamoto JRAT事務局長、JRAT調整本部長)</p> <p>司 会:皆田 享平氏(夫婦岩病院)</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	遠藤正英	職	研究助成審議会
議題	次年度の研究助成について Key word*:2023年度、研究助成、学術局		
内容及び提出趣旨	9月30日で次年度の研究助成が終了しました。1件の申し込みがあり、研究助成審議会にて検討しております。 経費の謝金および賃金の項目を削除し採択しております。 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	・助成金の使用方法についてのマニュアルはあるか？ →現時点ではない。規程に準ずる形をとる。来年度はマニュアル等の提示を検討する。		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部理事
議題	第32回福岡県理学療法士学会の会場および開催方法について Key word*:第32回福岡県理学療法士学会、会場、開催方法		
内容及び提出趣旨	第32回福岡県理学療法士学会の会場と開催方法について、審議いただきたい。 会場:福岡国際会議場 〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1 開催方法:対面式の現地開催(後日オンデマンド配信含む) 添付資料:無		
提出者の意見	開催方法について対面式とリアルタイム配信および後日オンデマンド配信が可能な開催方法(ハイブリッド開催)で検討したが、約700万円~1,200万円(三社見積もり調べ)であったため、対面式の現地開催を主軸としつつ後日オンデマンド配信を含めたハイブリッド開催が費用対効果の側面から考えて妥当であると判断している。期待する効果として、現地開催による交流の機会を担保しつつ、オンデマンド配信をすることによって参加者のニーズに合わせた時間で各自学べるメリットが考えられ、これまでの会員から聴取されていた意見を真摯に受け止めた開催方法ではないかと考えている(前回大会調べ:オンデマンド配信を希望すると回答した回答者は90.9%であった)。		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部理事
議題	<p>第32回福岡県理学療法士学会の1.5日間開催について</p> <p>Key word*:第32回福岡県理学療法士学会、1.5日開催、オンライン企画</p>		
内容及び提出趣旨	<p>近年、理学療法士の勤務体制は365日となっている職場が多く、土日に休みを勤務調整できず学会に参加できない方も少なくない。そこで、会員の多くに学びの場と交流の場を提供したいと考え、1.5日開催として開催することについて審議いただきたい。</p> <p>学会1日目：令和5年5月20日(土) 19時～21時30分(予定) 会 場：オンライン開催(oVice、zoom使用) プログラム：公募型シンポジウム、オンライン交流会</p> <p>添付資料：有(添付資料名：審議_学会部.2)</p>		
提出者の意見	<p>前回の第31回福岡県理学療法士学会では、交流の場としてバーチャル空間(oVice)を利用したオンライン交流会を企画したが、参加した会員からは良好な結果が得られている(オンライン交流会は不要と回答した者：13.2%)。公募型シンポジウムの目的は、理学療法に関連する現状の課題整理や最新の科学的知見の共有を通して、課題解決に向けた新たなアイデアや発展的事業の創出機会とすることを考えている。</p> <p>この企画を通して、シンポジウムを通じた学術的な交流、バーチャル空間を通じた対話的な交流、さらには学会当日(5/21)の講演内容はアーカイブで視聴可能とすることで、勤務調整が困難であった会員にも「学会」に参加していただける環境となることに期待している。</p>		
主な意見内容等	<p>・ポイント付与について →両日、土日のいずれか1日でも参加すればポイント付与される。しかしアーカイブ配信のみ参加した場合はポイント付与されない。ポイント付与については周知徹底する。</p>		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部理事
議題	<p>第32回福岡県理学療法士学会の講師変更について</p> <p>Key word*:第32回福岡県理学療法士学会、講師、変更</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第32回福岡県理学療法士学会の講師に講演依頼を行ったが、日程が合わなかったため講師を変更して講師依頼することについて、審議いただきたい。</p> <p>特別講演2:VUCA時代の医療と自由の相互承認(仮) 講師候補:京極 真 先生(吉備国際大学 作業療法学会 教授)</p> <p>オーガナイズドセッション2:ソーシャル・ウェルビーイングに向けた理学療法の新機軸(仮) 講師候補:松岡 美紀 氏(麻生リハビリテーション大学校)</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	<p>京極先生は構造構成主義にも詳しく、相互承認性や欲望相関性についても説明できる講師である。松岡氏は小児発達障害分野で求められるPTと企業との連携した取り組みなどの話できる講師である。双方ともに、今回の学会テーマ「VUCA(不安定, 不確実, 複雑, 曖昧)時代の理学療法を考える」に準じた内容をご講演できる講師であると考えている。</p>		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部理事
議題	<p>令和6年度:第33回福岡県理学療法士学会 学会長の公募について</p> <p>Key word*:第33回福岡県理学療法士学会、学会長、公募</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和6年度開催予定の第33回福岡県理学療法士学会において学会長の公募をまかせていただくことについて審議いただきたい。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_学会部_4)</p>		
提出者の意見	<p>第32回福岡県理学療法士学会から学会長講演の座長は、次回の学会長に務めていただく旨を、これまでの申請書類に追記している。</p>		
主な意見内容等	<p>特になし</p>		
結果	<p>承認</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	佐藤 憲明	職	学術誌編纂部理事
議題	論文査読者の資格要件追加について Key word*:理学療法福岡、論文査読者、資格要件		
内容及び提出趣旨	理学療法福岡の論文査読者の資格要件を従来の「専門理学療法士」だけから法人理学療法学会および理学療法研究会の「専門会員A」を追加することを審議していただきたい。 添付資料:無		
提出者の意見	一定の学術的な実績を求められる専門会員Aは論文査読者の力量があると思われるため、これまでよりもより幅広く優秀な人材を募ることができると考えます。		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	佐藤 憲明	職	学術誌編纂部理事
議題	理学療法福岡37号以降の製本印刷について Key word*:理学療法福岡、製本印刷、PDFファイル		
内容及び提出趣旨	来年度発刊予定の理学療法福岡37号以降の製本印刷について下記①～③のいずれが良いか審議していただきたい。 ①これまで通り製本印刷をする。 ②一部製本印刷(20部と100部の見積もりあり)をして、会員にはPDFファイルで配信する。 ③製本印刷はせずPDFファイルのみにする。 添付資料:無		
提出者の意見	学術誌編纂部では①～③で3等分に意見が割れましたが、局内では②が意見としてまとまっております。		
主な意見内容等	特になし		
結果	②(一部製本印刷)で承認 製本部数については今後検討する。 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	2023年度 理学療法士講習会 Key word*:理学療法士教育,理学療法士講習会,助成金事業		
内容及び提出趣旨	日本理学療法士協会の「2023年度 助成金事業」として、添付資料の通り、理学療法士講習会の企画を考えたため、審議のほど宜しくお願い致します。 添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	山内 康太	職	北九州支部
議題	第1回北九州支部研修会の会員外講師について Key word*:令和4年度 北九州支部 研修会		
内容及び提出趣旨	第1回北九州支部研修会において県士会会員外講師についてご審議いただきたい。 添付資料:有(添付資料名:審議_北九州支部_1)		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	西浦健蔵	職	会長
議題	組織運営協議会 Key word*:事業計画、トリプル改定		
内容及び提出趣旨	2. 組織運営協議会 日 時:令和4年10月9日(日)11:00~16:00 場 所:Web開催 議 案:日本理学療法士協会2023年度事業計画、 トリプル改定に向けた対応他 出務者:西浦 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	西浦健蔵	職	会長
議題	令和5年度事業計画策定に向けて Key word*:令和5年度事業計画、マスタープラン、会長		
内容及び提出趣旨	令和5年度事業計画策定に向けて、現時点での検討状況について報告ならびに諮問内容を示すもの。 添付資料:無		
提出者の意見	コロナ禍において、先が見えない状況や時代ではありますが、本会のビジョンや基本方針を大切に、本会の進むべき道や価値の創造を考えていきたい。 マスタープラン基本戦略の6項目を各部局で現在の事業を振り返り、現事業の拡大、縮小ならびに新規事業の策定を行い、実践に繋げていくようお願いする。 令和5年度事業計画検討については、12月理事会より開始する。		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	西浦健蔵	職	会長
議題	活動報告 Key word*:		
内容及び提出趣旨	1. 県議会議長就任祝賀会の発起人 日 時:令和4年9月28日(水)18:00~ 場 所:ホテル日航福岡 出務者:西浦、廣滋、近藤 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	その他		
提出者	廣滋 恵一	職	副会長
議題	<p>倫理委員会関連情報 不祥事、ハラスメント事案の情報収集に係る迅速化について(JPTA)</p> <p>Key word*:</p>		
内容及び 提出趣旨	<p>令和4年10月4日付けでJPTA倫理委員会 金子 操 委員長より会長宛の依頼文書が発行された。 会員不祥事の情報収集とともに、より速やかなご報告について協力依頼の内容となっている。</p> <p>【方法】 ①各都道府県理学療法士会の倫理担当者は、地方メディア(テレビ・新聞等)から不祥事(刑事および民事)の情報収集を行い、都道府県理学療法士会の会長に随時報告する。 ②各都道府県理学療法士会の会長は、対象会員等への状況詳細確認などを行う前に、速やかに、まずは報告書と客観的資料を本会へ提出する。</p> <p>【報告義務条件】 地方メディア等で取り上げられた案件</p> <p>【報告の流れ】 1) 各都道府県理学療法士会倫理担当者 ↓ 2) 都道府県理学療法士会事務局・会長 ↓ 3) 日本理学療法士協会事務局・会長 ↓ 4) 倫理委員会</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松崎 哲治	職	副会長
議題	福岡県三士会合同訪問リハビリテーション実務者研修会事後対応会議 Key word*:三士会・訪問リハビリテーション実務者研修会・事後対応		
内容及び提出趣旨	福岡県三士会合同訪問リハビリテーション実務者研修会事後対応会議 日時:令和4年8月31日(水)19:00~20:00 場所:WEB会議 テーマ:「福岡県三士会合同訪問リハビリテーション実務者研修会事後対応会議」 内容: 1 福岡県三士会合同訪問リハビリテーション実務者研修会事後対応会議 2 今後の流れ 福岡県作業療法協会 参加者:竹中会長・福田理事 参加者:1名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	その他		
提出者	諫武 稔	職	副会長
議題	介護支援専門員協会理事会 Key word*:介護支援専門員協会・理事会・事業計画		
内容及び提出趣旨	1. 介護支援専門員協会理事会 日 時:令和4年9月12日(月) 19:00~20:30 場 所:Web開催 議 案:介護支援専門員協会事業計画進捗報告他 出務者:諫武 添付資料:無		
提出者の意見	介護支援専門員協会の理事会に出席し、事業計画進捗確認等をおこないました。		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松崎 哲治	職	副会長
議題	第4回三役会議 Key word*:三役・JPTA・予算・三団体		
内容及び提出趣旨	第4回三役会議 日時:令和4年9月16日(水)19:30~22:15 場所:WEB会議 テーマ:「第4回三役会議」 内容: <審議事項> 1. JPTA組織強化にかかる意見交換会について 2. 令和5年度予算案について 3. 福岡県作業療法協会、福岡県言語聴覚士会会員からの学会参加費徴収について 4. 本会規程の改廃および制定について 5. 三団体(福岡県理学療法士会、作業療法士協会、言語聴覚士会)管理者研修会実施について 6. 三団体(福岡県理学療法士会、作業療法士協会、言語聴覚士会)地域ケア会議研修会実施について 参加者:5名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	近藤直樹	職	事務局局長
議題	士会承認症例報告会・士会承認研修会報告 Key word*:士会承認症例報告会、士会承認研修会、事務局長		
内容及び提出趣旨	令和4年8～9月の士会承認症例報告会・士会承認研修会開催の報告をするもの。 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	近藤直樹	職	事務局局長
議題	後援名義一覧 Key word*:後援名義、事務局長		
内容及び提出趣旨	令和4年8～9月までの後援名義を報告するもの。 添付資料:有(添付資料名:報告_事務局長_3)		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	近藤直樹	職	事務局局長
議題	事務局長活動報告 Key word*:活動報告、事務局長		
内容及び提出趣旨	令和4年8～9月までの活動等を報告するもの。 【8月】 9日:鬼木誠衆議院議員秘書来訪対応 小川洋前福岡県知事お別れ会(諫武副会長同行) 10日:大家さとし参議院議員秘書来訪対応 福岡県農林水産部担当者来訪対応 25日:福岡県介護保険審査会出席 【9月】 1日:野原たかし県議会議員事務所事務局長来訪対応 3日:日本理学療法士協会全国事務局長会議出席 9日:栗原渉事務所事務長来訪対応 福岡市介護認定審査会担当者来訪(岩佐支部局長、山口理事同席) 13日:鬼木誠衆議院議員事務所担当者来訪対応 16日:服部誠太郎福岡県知事後援会担当者来訪対応 28日:桐明和久福岡県議会議長就任祝賀会(西浦会長、廣滋副会長同行) 29日:日本理学療法士協会九州ブロック会事務局長会議出席 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	近藤直樹	職	事務局局長
議題	第3回三役局長会議 Key word*:第3回三役局長会議、事務局長		
内容及び提出趣旨	日時:令和4年8月16日(火) 19:30~21:15 場所:WEB 内容:第3回理事会における議案等の確認 参加者:10人 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	総務部会議について Key word*:令和4年度、会議、総務部		
内容及び提出趣旨	1. 第4回総務部会議 日 時:令和4年9月6日(火) 19:00～21:00 場 所:Web開催 議 題:新人オリエンテーションについて、会員調査について 出務者:4名 1. 第4回総務部会議 日 時:令和4年9月12日(月) 17:30～18:30 場 所:Web開催 議 題:新人オリエンテーションについて(企画書の検討) 出務者:2名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	令和4年度九州ブロック災害対応担当者会議への出席について Key word*:令和4年度、災害対応担当者会議、総務部		
内容及び提出趣旨	1. 令和4年度九州ブロック災害対応担当者会議 日 時:令和4年9月16日(金) 19:00~20:30 場 所:Web開催 議 題:災害対応に関する各県の取り組みについて 出務者:1名 添付資料:無		
提出者の意見	九州各県の災害対応担当者と、各県の取り組みを共有した。		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	佐々木圭太	職	組織部理事
議題	<p>ぴしゃっと！スマイル！フォトコンテストについて</p> <p>Key word*:ぴしゃっと！スマイル！、フォトコンテスト、組織部</p>		
内容及び提出趣旨	<p>11月より第3回フォトコンテストの応募を開始します。ホームページ、アプリ、LINE、FAX通信等を活用し、積極的に広報を進めていきます。 なお、2月7日(火)の応募締め切り後に役員による二次審査を予定しています。ご協力よろしくお願ひいたします。</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keywordは3～5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	佐々木圭太	職	組織部理事
議題	公式アプリ「福岡理学ナビ」および公式LINE登録者数について Key word*:組織部、アプリ、LINE、登録者数		
内容及び 提出趣旨	2022年10月6日時点での登録者数 アプリ:3,235人 LINE:655人 (2022年7月28日時点では、それぞれ3,105人、651人) 添付資料:無		
提出者の 意見	なし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keywordは3～5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	佐々木圭太	職	組織部理事
議題	都道府県理学療法士会 広報担当者会議への出席について Key word*:広報、入会促進、組織部		
内容及び提出趣旨	1. 会議 日 時:令和4年10月5日(水) 19:00~20:30 場 所:Web開催 議 題:入会促進に関する広報の取り組みの意見交換 出務者:1名 添付資料:無		
提出者の意見	各都道府県士会の広報担当者と、入会促進に対する取り組みの課題と方略を共有した。		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	田代耕一	職	財務部理事
議題	<p>令和4年度予算の修正案について</p> <p>Key word*:令和4年度 予算 修正案</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和4年度、上半期が終わり予算の執行状況から下半期の予算を修正している。内容をご確認頂き、各部局、下半期の事業を計画的に実施して頂けると幸いです。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:報告_財務部_1)</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	事業分類の精査をしているので、今回は審議事項ではなく報告事項として提出したい。		
結果	<p>審議取り下げ(報告事項に変更)</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	遠藤正英	職	学術局局長
議題	会議について Key word*:会議、学術局		
内容及び提出趣旨	1. 第4回学術局会議 日 時:令和4年8月18日(木) 19:00~21:00 場 所:Web開催 議 題(または内容):新生涯学習制度について 出務者:10名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	佐藤 憲明	職	学術誌編纂部理事
議題	第2回学術誌編纂部会議報告 Key word*:令和4年度、会議、学術誌編纂部		
内容及び提出趣旨	第2回学術誌編纂部会議 日程:令和4年9月6日(火)19:00~20:00 会場:Web会議 内容:県学会査読の役割分担について 参加者:4名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	佐藤 憲明	職	学術誌編纂部理事
議題	理学療法福岡の学術論文データベースへの新規収録について Key word*:理学療法福岡、学術論文データベース、EBSCOhost		
内容及び提出趣旨	EBSCO Information Services Japan 株式会社が運営している学術論文データベース:EBSCOhost(エブスコホスト)への理学療法福岡収録の依頼あり。①掲載は最新刊から開始し、過去の雑誌は直近3年間掲載可能。②学術論文データベースは、主に大学図書館や研究機関で利用される。③PDFファイルで提供し、12月から収録開始。その他詳細な情報は添付資料を参照。 添付資料:無		
提出者の意見	収録をする必要は無いと考えます。		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部理事
議題	学術研修部会議報告(1) Key word*:会議報告		
内容及び提出趣旨	第19回学術研修部会議 日程:2022年8月1日(月) 会場:Web会議 内容:第104回学術研修大会シンポジウムについて 参加者:6名 第20回学術研修部会議 日程:2022年8月12日(金) 会場:Web会議 内容:第104回学術研修大会の運営方法について 参加者:3名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部理事
議題	学術研修部会議報告(2) Key word*:会議報告		
内容及び提出趣旨	第21回学術研修部会議 日程:2022年8月23日(火) 会場:Web会議 内容:第104回学術研修大会抄録集の作成について 参加者:4名 第22回学術研修部会議 日程:2022年8月31日(水) 会場:Web会議 内容:第104回学術研修大会の運営方法とHPについて 参加者:4名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部理事
議題	学術研修部会議報告(3) Key word*:会議報告		
内容及び提出趣旨	第23回学術研修部会議 日程:2022年9月8日(木) 会場:Web会議 内容:第104回学術研修大会の役割について 第105回学術研修大会について 参加者:9名 第24回学術研修部会議 日程:2022年9月20日(火) 会場:Web会議 内容:第104回学術研修大会の広報活動について 参加者:3名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部理事
議題	学術研修部研修会報告 Key word*:研修会報告		
内容及び 提出趣旨	新生涯制度を学ぶ 日程:2022年8月16日(火) 会場:Web開催 内容:新生涯制度について 講師:善明 雄太 氏(小倉リハビリテーション学院) 岡本 伸弘 氏(福岡和白リハビリテーション学院) 参加者:170名 不参加者:33名 理学療法講習会 日程:2022年9月23日(金) 会場:Web開催 内容:予防理学療法を考える～臨床での予防理学療法の充実を目指して～ 講師:笹野 弘美 氏(奈良学園大学) 鈴木 裕也 氏(製鉄記念八幡病院) 参加者:16名 不参加者:0名 添付資料:無		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	教育研修部会議(1) Key word*:教育研修部、会議		
内容及び 提出趣旨	1. 第3回教育研修部会議 日 時:令和4年8月3日(水)19:00~21:00 場 所:Web開催 内 容:臨床指導者講習会フォローアップセミナーについて 出務者:8名 2. 第4回教育研修部会議 日 時:令和4年9月9日(金)19:00~21:00 場 所:Web開催 内 容:新人研修会・学術研修大会について 出務者:8名 添付資料:無		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	教育研修部会議(2) Key word*:教育研修部、会議		
内容及び提出趣旨	1. 第5回教育研修部会議 日 時:令和4年9月29日(木)19:00~21:00 場 所:Web開催 内 容:臨床指導者講習会フォローアップセミナーについて 出務者:3名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	臨床実習指導者講習会 会議 Key word*:臨床実習、連絡協議会、会議		
内容及び提出趣旨	<p>第3回臨床実習指導者講習会事前会議 日 程:2022年9月21日(水)19:00～21:00 会 場:Web会議 内 容:2023年度臨床実習指導者講習会の方向性について 養成校意見交換会について 参加者:3名</p> <p>第2回臨床実習指導者講習会会議 日 程:2023年9月26日(月)19:00～21:00 会 場:Web会議 内 容:2023年度臨床実習指導者講習会の方向性について 養成校意見交換会について 参加者:16名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	臨床実習指導者講習会 Key word*:臨床実習、連絡協議会、会議		
内容及び提出趣旨	第6回臨床実習指導者講習会 日 程:2022年8月6日(土)9:00~19:00 2022年8月7日(日)9:00~17:00 会 場:Web開催 出務者:3名 第7回臨床実習指導者講習会 日 程:2022年8月20日(土)9:00~19:00 2022年8月21日(日)9:00~17:00 会 場:Web開催 出務者:36 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1 ・ 公益2 ・ 公益3		
提出者	高橋 博愛	職	社会局局长
議題	社会局会議 Key word*:社会局、理事会資料、SNS		
内容及び 提出趣旨	1. 第4回社会局会議 日 程:2022年8月1日(月) 19:30~21:30 場 所:Web会議 内 容:理事会資料確認ほか 出務者:5名 2. 第5回社会局会議 日 程:2022年9月6日(火) 20:00~22:00 場 所:Web会議 内 容:SNSを用いた広報活動について 出務者:8名 添付資料:無		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	佐藤 孝二	職	公益事業推進部理事
議題	高等学校野球連盟支援事業会議 Key word*:高校野球、支援事業、会議		
内容及び提出趣旨	1. 第1回高等学校野球連盟支援事業会議 日 程:2022年8月29日(月) 19:00～20:30 場 所:WEB開催 内 容:運営について 出務者:4名 2. 第151回九州地区高等学校野球福岡県大会事前会議 日 程:2022年9月30日(金) 19:00～20:30 場 所:Web開催 内 容:事前説明会 出務者:3名 参加者:6名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	脇坂成重	職	公益事業推進部理事
議題	その他広報媒体を用いた啓発普及事業 Key word*:SNS、Furee worKU、啓発普及		
内容及び提出趣旨	1. インタビュー 日 時:令和4年8月25日(木)13:00～16:00 場 所:Web 内 容:インタビュー 講 師:伊東浩樹 氏 出務者:3名 2. インタビュー 日 時:令和4年8月28日(日)14:00～16:30 場 所:Web 内 容:インタビュー 講 師:加治屋美香 氏 出務者:2名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	沖原優子、中村雅隆	職	職能部理事
議題	就労支援研修会(妊娠・出産期) Key word*:就労支援、妊娠・出産、研修会		
内容及び提出趣旨	日 時:令和5年1月14日(土) 14:00～17:00 場 所:Web開催 テーマ:「妊娠中のからだの変化～職場環境として働くために知っていくべきこと～」 講 師:山崎 愛美先生(よしかた産婦人科) 司 会:漆川沙弥香氏(LUTIS) 添付資料:無		
提出者の意見	講師および開催方法が決定しましたので、ご報告させていただきます。		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	沖原優子、中村雅隆	職	職能部理事
議題	健康促進支援事業 事前会議 Key word*:支援事業、会議、職能部		
内容及び提出趣旨	<p>1. 九州電力株式会社との事前会議 日 程:2022年8月31日(水) 12:30～13:00 場 所:九州電力株式会社 本店 内 容:事前打ち合わせ 出務者:1名</p> <p>2. 健康促進支援事業 事前会議 日 程:2022年9月27日(火) 20:00～21:00 場 所:Web開催 内 容:事前打ち合わせ 出務者:5名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	沖原優子、中村雅隆	職	職能部理事
議題	産業理学療法研修会 事前会議 Key word*:産業、事前会議、職能部		
内容及び提出趣旨	日 程:2022年9月27日(火) 19:00～19:58 場 所:Web開催 内 容:企画打ち合わせ 出務者:5名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	その他		
提出者	沖原優子、中村雅隆	職	職能部理事
議題	2021年度減点査定調査結果 Key word*:2021年度、減点査定調査、結果		
内容及び提出趣旨	2021年度の減点査定調査の結果をご報告致します。 調査時に、「必須項目の箇所がおかしい」「病院中心の調査になっている」「アンケートフォームが分かりづらい」といった意見を頂いたので、次年度調査の際は必要に応じて修正したいと考えております。 添付資料:有(添付資料名:報告_職能部_1)		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	令和4年度訪問リハビリテーション実務者研修会 第3回事前会議 Key word*:訪問リハビリテーション実務者研修会・三士会・事前会議		
内容及び提出趣旨	<p>1. 令和4年度訪問リハビリテーション実務者研修会 第3回事前会議 日 時: 令和4年8月12日(金) 19:30~20:30 場 所: Web開催 テーマ: 令和4年度訪問リハビリテーション実務者研修会 第3回事前会議 <会議内容> 【確認・検討事項】 1. 日程 12月上旬 → 12/3-12/18 21:00 2. 申し込み期間・内容 → 10/15-11/15・財団に提出する内容 3. 開催方法 WEBコンテンツ配信→承認 4. 講師 山梨県の久保田先生(山田:内諾)・内田先生(反田:内諾)・瀬尾先生(藤井:内諾)・吉田先生(藤井:内諾)・塩入先生(予備) ST対談辻本先生・清原先生(山田:内諾)・丹羽先生(鎌田:内諾) 【検討事項】 5. 公文書雛形 → OTより後日メールにてST山田に 6. 予算 → 別紙 7. ポイント申請 → PTはつかない・OT・STはそれぞれの士会にて 8. その他 → 案内を8月中にまずST山田より 出務者: 5名</p> <p>添付資料: 無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	<p>介護予防推進リーダー導入研修会</p> <p>Key word*:地域包括ケア推進局・推進リーダー導入研修会・介護予防</p>		
内容及び提出趣旨	<p>1. 介護予防推進リーダー導入研修会 日 時: 令和4年9月4日(日) 9:00~17:00 場 所: Web開催 テーマ: 介護予防・日常生活支援総合事業とリハビリテーション専門職の取り組みを知る : 西村 天利 氏(飯塚病院) ・介護予防事業の展開方法: 帆足 裕平 氏(福岡青洲会病院) ・介護予防の実践: 藪野 倫巳 氏(長尾病院) ・介護予防事業の企画立案: 今村 純平 氏(久留米リハビリテーション病院) 参加者: 5名 出務者: 1名</p> <p>添付資料: 無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1 ・ 公益3		
提出者		職	支部局局长
議題	第3回 支部局会議 Key word*:支部局、支部局会議		
内容及び提出趣旨	1. 第3回支部局会議 日時:令和4年9月 12日(月) 19:30~21:30 内容:新生涯学習システムの運用について、地区会員施設との連携について、2022年度管理者研修会について、来年度事業計画について、介護認定審査委員について 場所:WEB会議 出務者:6名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内康太	職	北九州支部理事
議題	<p>第1回北九州1地区研修会について</p> <p>Key word*:令和4年度 北九州1地区 研修会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第1回北九州1地区研修会 日 時:令和4年9月30日(金) 19:00～20:30 場 所:Web開催 内 容:「変形性股関節症に必要な知識・技術」 講 師:立石 聡史 氏 (産業医科大学若松病院) 司 会:川上 慧 氏 (新小文字病院) 参加者:250名 出務者:2名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内康太	職	北九州支部理事
議題	<p>第1回北九州2地区研修会について</p> <p>Key word*:令和4年度 北九州2地区 研修会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第1回北九州2地区研修会 日 時:令和4年8月24日(水) 19:00～20:30 場 所:Web開催 内 容:「腱板断裂に対するマネジメント-医師と連携して患者を診ることの重要性」 講 師:原田 伸哉 氏 (福岡志恩病院) 司 会:尾池 拓也 氏 (田原整形外科病院) 参加者:113名 出務者:2名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内康太	職	北九州支部理事
議題	<p>第2回北九州2地区研修会について</p> <p>Key word*:令和4年 北九2地区 研修会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第2回北九州2地区研修会 日 時:令和4年9月17日(土) 19:00～20:30 場 所:Web開催 内 容:「脳卒中急性期のリスク管理と理学療法の方向性」 講 師:吉村 恵三 氏 (九州中央大学病院) 司 会:矢野 雄大 氏 (産業医科大学病院) 参加者:115名 出務者:2名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内康太	職	北九州支部理事
議題	第3回筑豊地区研修会 Key word*:令和4年 筑豊地区 研修会		
内容及び 提出趣旨	第3回筑豊地区研修会 日 時:令和4年9月21日(水) 19:00~20:30 場 所:Web開催 内 容:「経営者理学療法士のこれまでとこれから～組織で求められる人材とは～」 講 師:瀬尾 徹 氏(リハナス株式会社) 司 会:柳 颯 氏(宮若整形外科医院) 参加者:43名 出務者:1名 添付資料:無		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	山内康太	職	北九州支部理事
議題	北九州支部会議について Key word*:令和4年度 北九州支部 会議		
内容及び提出趣旨	第2回北九州支部会議 日 時:令和4年9月14日(水)19:00~21:00 場 所:web開催 議 題:研修会事前会議 出務者:8名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内康太	職	北九州支部理事
議題	北九州1地区研修会事前会議について Key word*:令和4年度 北九州1地区 研修会		
内容及び提出趣旨	北九州1地区研修会事前会議 日 時:令和4年9月22日(木)19:00~20:00 場 所:web開催 議 題:研修会事前会議 出務者:4名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	山口 寿	職	福岡支部理事
議題	令和4年度福岡支部会議について Key word*:令和4年度、福岡支部、福岡支部会議		
内容及び提出趣旨	<p>第4回福岡支部会議 日 時:2022年8月18日(木)19:00～21:00 内 容:体力測定会・管理者研修会について 場 所:WEB会議 出務者:2名</p> <p>第5回福岡支部会議 日 時:2022年9月29日(木)19:30～21:00 内 容:研修会マニュアル、令和4年度下半期事業、公式LINEアカウント、介護認定審査会委員 場 所:WEB会議 出務者:9名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	山口 寿	職	福岡支部理事
議題	令和4年度福岡支部地区会議について Key word*:令和4年度、福岡支部、地区会議		
内容及び提出趣旨	第1回福岡東地区会議 日時:2022年9月6日(火)19:00~19:30 内容:研修会開催について 場所:WEB会議 出務者:4名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山口 寿	職	福岡支部理事
議題	<p>第3回福岡支部研修会について</p> <p>Key word*:令和4年度、福岡支部、支部研修会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第3回福岡支部研修会 日 時:令和4年9月11日(土)10:00～13:00 場 所:Web開催 内 容:「心不全に対する予防と管理 ～PTの関わりと指導について考える～」 講 師:吉村 和代 氏(帝京大学) 司会者:山口 展明 氏(桜十字福岡病院) 参加者:64名 出務者:3名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山口 寿	職	福岡支部理事
議題	<p>第4回福岡支部研修会について</p> <p>Key word*:令和4年度、福岡支部、支部研修会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第4回福岡支部研修会 日 時:令和4年9月10日(土)10:00～13:00 場 所:Web開催 内 容:「徒手理学療法における腰痛の捉え方と治療戦略」 講 師:河元 岩男 氏(福岡天神医療リハビリ専門学校) 司会者:桑原 大輔 氏 参加者:97名 出務者:2名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山口 寿	職	福岡支部理事
議題	第1回福岡支部1地区研修会について Key word*:令和4年度、福岡支部、1地区研修会		
内容及び 提出趣旨	第1回福岡1地区研修会 日 時:令和4年8月24日(水)18:30~20:30 場 所:Web開催 内 容:「フレイル予防」 講 師:松崎 英章 氏(福岡みらい病院) 司 会:中島 拓哉 氏(福岡みらい病院) 参加者:65名 出務者:5名 添付資料:無		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山口 寿	職	福岡支部理事
議題	第1回福岡支部2地区研修会について Key word*:令和4年度、福岡支部、2地区研修会		
内容及び提出趣旨	第1回福岡2地区研修会 日 時:令和4年8月25日(木)19:00～20:30 場 所:Web開催 内 容:「心臓リハビリテーション～ガイドラインと診療報酬改定を踏まえた再考～」 講 師:吉田 拓哉 氏(白十字病院) 司会者:山口 展明 氏(桜十字福岡病院) 参加者:66名 出務者:3名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	福田 輝和	職	筑後支部理事
議題	第1回筑後支部会議 Key word*:支部会議		
内容及び提出趣旨	日時:令和4年9月1日(木) 19:00~21:00 場所:Web開催 内容:1.新生涯学習システムにおける支部地区研修会の事前準備、当日運営、報告作業について 2.症例報告会について 3.修正予算について 出務者:7名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	福田 輝和	職	筑後支部理事
議題	第1回筑後支部研修会 Key word*:支部研修会		
内容及び提出趣旨	日時:令和4年9月16日(金) 19:00~20:30 場所:Web開催 テーマ:「脳卒中患者に対する急性期理学療法の実際 ～当院での取り組みや症例紹介～」 講師:石橋 和博 氏(新古賀病院) 司会:萬代 陽介 氏(嶋田病院) 参加者:134名 出務者:5名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	秋 達也	職	選挙管理委員長
議題	R4年役員選挙告示書及び要綱について Key word*:役員選挙 要綱 告示		
内容及び提出趣旨	役員選挙告示書、告示書について作成いたしました。 添付資料:有(報告_選挙管理委員_1,2)		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・「新生涯学習制度の修了事項」に関して、もう少し分かりやすく記載できないか？ →再検討する。 ・県士会の現職について記載は必要ではないか？ →システムを確認し、業者担当者と再検討する。 ・選挙サイトのレイアウトはどうなるのか？ →前回と同様のレイアウトに、必要項目が追加される予定である。業者との検討が必要。 ・令和4年度の予算計上は出来ているか？ →計上できている。 ・広報はぴしゃっと以外で計画があるか？ →HPバナーの更新、アプリ等の利用を検討している。 		
結果	継続		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	松崎 哲治	職	副会長
議題	九州理学療法士学会大会2022 in 福岡 演題動画のことについて Key word*:学会、事前参加登録、広報		
内容及び提出趣旨	11月26日(土)～27日(日)北九州国際会議場にて開催される「九州理学療法士学会大会2022in福岡」 【演者へのご依頼事項】 事前にスライド動画(セレクション口述演題;10分以内・音声付き動画、口述演題・ポスター演題;7分以内・音声付き動画)の提出をお願いします(提出期限10月30日)。パワーポイントでの動画作成方法は別紙「動画作成マニュアル」をご参照ください。 演題発表者も参加申し込みが必須です。 添付資料:無		
提出者の意見	学会ホームページを参照ください。		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keywordは3～5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	諫武 稔	職	副会長
議題	九州理学療法士学会2022 in 福岡事前参加登録受付中 広報協力依頼について Key word*:学会、事前参加登録、広報		
内容及び 提出趣旨	11月26日(土)～27日(日)北九州国際会議場にて開催される「九州理学療法士学会2022in福岡」の事前参加登録が8月1日より開始となっています。ぜひ多くの皆様にご参加いただきたく職場の皆様をはじめ多くの皆様への広報協力および参加登録宜しくお願い致します。 添付資料:無		
提出者の 意見	事前参加登録方法については、学会ホームページを参照ください。		
主な 意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	近藤直樹 田代耕一	職	事務局長 財務部
議題	<p>令和5年度予算編成について</p> <p>Key word*:令和5年度予算編成、事務局長、財務部</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和5年度予算の概算要求提出について依頼するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部局予算の概算配分について ・今後のスケジュールについて <p>予算の概算案提出、予算折衝、理事会審議の流れ</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・各局予算の概算配分案について、過去5年間(平成29年度から令和3年度)の経費実績を基に配分率を求め、それに応じた予算概算額を提示する。 ・各部局において、既存事業の拡大、縮小および新規事業の計画をこの配分された予算概算額を基に立案する(予算概算要求)。 ・各部局から提出された予算概算要求において、過不足が生じたものを予算折衝にて調整することとする。 		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【依頼】

事業分類	その他		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	<p>福岡県理学療法士養成校連絡協議会の場を用いた研修会の広報について</p> <p>Key word*:福岡県理学療法士養成校連絡協議会、広報、研修会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>理学療法士を目指す学生の技術、知識、動機を高めることができる研修会などあれば、福岡県理学療法士養成校連絡協議会の中で共有させていただきます。</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見			
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【その他】

1. 次回理事会の案内

日時: 令和4年12月17日(土) 15:00～

場所: 対面開催

資料締め切り: 令和4年12月2日(金) *理事会開催の2週間前

報告事項: 令和4年10月1日(土)～令和4年11月30日(水)

以上この議事録の内容が正確であることを証明するため、出席した会長、監事は、次の通り署名する。

令和4年10月25日

公益社団法人 福岡県理学療法士会

会長 西浦 健蔵

監事 日野 敏明

〃 田中 裕二

〃 泉 清徳

福岡理学療法士会集積情報の保存等に関する規程

(目的)

第1条 本規定は、全国学会演題エントリーの規定（参考資料参照）（平成27年11月11日制定）に基づき、福岡理学療法士会における主催などの事業で集積された情報（データ）の保存方法、保存期間及び開示方法等についての指針を定め、適正な研究活動を推進することを目的とする。

(定義)

第2条

- 1) データとは、福岡理学療法士会における主催などの事業で集積された文書類、数字類、および画像等の資料とする。
- 2) 研究データとは、論文及び報告書等の研究成果発表の根拠となった文書類、数字類、および画像等の資料であり、第三者による検証のために必要なものとする。
- 3) データ責任者とは、データを収集した事業の担当局長とする。福岡理学療法士会主催などの事業で収集したデータの管理責任者である。
- 4) 研究責任者とは、福岡理学療法士会会長とする。
- 5) 研究者とは、福岡県理学療法士会会員で、全国学会演題エントリーの規定に基づき事業担当部局長に承認され、データの使用許可を得た者とする。

(評価用紙の選定および作成とその保存)

第3条 福岡理学療法士会主催などの事業で使用する評価媒体について選定及び作成の過程を残さなければならない。

- 1) 事業で使用する評価用紙を公の評価用紙から選定した場合は、その資料と評価用紙のデータを保存しておく。
- 2) 事業で使用する評価用紙を作成した場合は、作成に使用した参考資料および作成した評価用紙のデータを保存しておく。後日、改変が行われないう PDF などの事後の改変を許さない形で保存する。
- 3) 1) および2) の評価用紙を他の事業や翌年などでも用いた場合、後日見直せるようにそれを記録しデータ責任者は保存する。データ責任者が作業者を任命してもよい。

(データの保管)

第4条 福岡理学療法士会主催などの事業で集積された情報を保存するか破棄するかを決定し、適切な方法で情報を残さなければならない。

- 1) 福岡理学療法士会主催などの事業の担当局内で事業における評価データを保存するか否かを決定する。データ責任者は保存するか否かの決定理由を残しておく。評価データを参加者に譲渡せずに、担当局が破棄する場合は個人情報などに注意して適切に破棄する。
- 2) 紙媒体の情報
10年間保存するものとする。ただし、保存場所の制約等のやむを得ない事情があると認めると

きは、スキャナーなどの電子化やデジタル化などの手段を講じたうえで、データ責任者と協議を経てデータ責任者の責任のもと合理的な範囲で廃棄することができるものとする。

3) 電子化された情報

10年間保存するものとする。インターネットに接続されている端末で使用する場合には、適切な情報セキュリティ対策が講じられていることを必須条件とする。また、ハードディスクは約5年を過ぎると障害を来す確率が高くなるのでDVDやBlu-rayディスクなどの耐久性の高いメディアへのバックアップを行い、適切に保管することが望ましい。

4) データの保管

データの保管はデータ責任者が行う。データ責任者が任命した者でもいいが、責任はデータ責任者にある。データ、特に個人情報を含むデータの管理は鍵のかかる場所などで行う必要がある。県社会事務所に専用のPCを設置する。データ責任者が事務所にデータをUSBメモリー（ロック機能付き）などの媒体を用いて郵送（書留またはレターパック）もしくは直接入力を行う。PCに入力後は媒体のデータは削除する、削除したことをデータ責任者が確認する。

（データの入力および電子化）

第5条 データ入力の際は正確に入力し、個人情報の保護に配慮しなければならない。

- 1) 集積したデータを電子化する場合、データ責任者がデータ入力者を任命する。データ入力者は、インターネットに接続されていない各部局の端末を用いて各部局のハードディスクに入力する。インターネットへの接続など安全性が確認でき、データ管理者の許可が得られた場合、自身の端末を用いて入力してもよい。
- 2) データを入力するフォーマットは、評価用紙の選定および作成の段階で作成しておくことが望ましく、同じ評価用紙を用いたデータは統一したフォーマットで入力する。
- 3) データの入力された電子媒体などはデータ責任者が確認し、後から加筆および修正できないようにPDFやパスワードを設置して保存することが望ましい。
- 4) 原則、連結不可能匿名化の方法で情報を入力し、個人を識別できる対応表を残さない。連結可能匿名化として保存する場合は、同意書を取得し、個人情報保護法に則って保管する必要がある。

（研究活動としてデータを使用する）

第6条 取得したデータの取扱いについては、個人情報保護法など各種の法令や規則、指針を遵守する必要がある。

- 1) 研究者は「全国学会演題エントリーの規定」に基づきデータ使用の承認を得る。研究者は、研究計画書を提示し、必要データを明確にしなければならない。
- 2) 人を対象とする医学研究(疾病の原因、発症、影響の理解、予防、診断、治療行為の改善)の研究の場合、倫理審査委員会の付議が必要であり、倫理審査委員会の承認を得た結果通知書をデータ管理者に提出しなければならない。
- 3) データ管理者は、データ切り出し者を任命する。研究者には連結不可能匿名化された情報を提供する。データの切り出しに不正が生じないように、研究者はデータの切り出しに参加してはいけない。また、データの切り出しは研究内容をブラインドされた者が行うことが望ましいが、難しい

場合は複数名で行う。

- 4) 対応表がなく連結不可能匿名化データで保存している場合、総務局組織部に申請して研究に関する情報をホームページ上などで公開する。

(研究活動としてデータを集積する)

第 7 条 福岡理学療法士会主催などの事業で参加者に対し、研究活動としてデータを集積する場合、社会からの信頼を損ねないように、法令を含む研究上のルールを遵守し、公正な研究活動を行わなければならない。

- 1) 研究の妥当性、目的、安全性、利益相反への適切な対応、法令およびルールの遵守などを明らかにした研究計画を立案し、倫理審査委員会の審査および承認を得る。

※守るべきルールは以下のとおりである。

- ・ 人権の保護
 - ・ インフォームド・コンセント
 - ・ 個人情報の守秘
 - ・ 生命倫理に関連する法令などの遵守
 - ・ 安全に関連する法令の遵守
 - ・ 倫理審査委員会における承認 など
- 2) 倫理審査委員会から承認された審査結果通知書と研究計画書、および評価表などの資料を該当する事業の担当部局に提出し、担当部局内で承認を得たうえで、担当部局から理事会の承認を得る。
 - 3) 人を対象とする医学研究(疾病の原因、発症、影響の理解、予防、診断、治療行為の改善)以外の研究の場合、倫理審査委員会の付議を要さない。しかし、個人情報保護されていること、および非人道的な質問・調査など心理および身体的負荷がないことなどを該当事業の担当部局が審査し、認めなければならない。
 - 4) 無記名によるアンケート調査の場合、被験者の意思に回答が委ねられている状況において、倫理審査委員会の付議を要さない。しかし、匿名であっても被験者が弱い立場、断りにくい立場である可能性を該当事業の担当部局が判断した場合、付議は必要である。
 - 5) サブ解析などで研究データを二次利用する場合、「将来新たに計画・実施される理学療法学の研究に、倫理審査委員会の新たな承認の後、使用されること」についての同意をあらかじめ取得しておく。新たな研究で研究データを用いる場合は、研究計画など研究に関する情報を総務局組織部に申請してホームページ上などで公開する。

(研究データの保存)

第 8 条 研究者は責任ある研究活動を行い、信頼性のある方法で研究を進め、研究データを保存しなければならない。また、仮説と検証への疑念が生じた際には、第三者が検討できるように整理および保存されなければならない。

- 1) 個人情報の保存方法と期間について対象者の合意を得ること。研究に用いた同意書は原本で保存する。その期間は研究活動終了から 10 年間とする。
- 2) 紙媒体の情報の保存期間は 10 年間とする。ただし、保存場所の制約等のやむを得ない事情があ

ると認めるときは、デジタル化や電子化などの手段を講じたうえで、研究責任者と協議を経て、合理的な範囲で廃棄できる。その際には個人情報の保護に配慮しなければならない。

3) 電子化された情報の保存期間は10年間保存とする。インターネットに接続されている端末で使用する場合には、適切な情報セキュリティ対策が講じられていることを必須条件とする。電子化情報での保存が困難な場合には、研究責任者と協議を経て、倫理審査委員会に承認を得て、廃棄できる。その際には個人情報の保護に十分に配慮しなければならない。

4) 研究データの保管

(1) 研究データの保管は研究責任者が任命した研究者とする。ただし、研究者は学会発表および論文投稿などの研究報告終了後に使用した研究データを研究責任者に提出しなければならない。研究責任者は定められた期間、県士会事務所に保管させる。研究者および研究責任者の両方で保管するものとする。

(2) 研究データは個人情報が漏洩しないように努める。鍵のかかる保存庫への収納、記録媒体へのパスワードの設定、およびインターネットに接続したパソコンとは独立させるなど、適切な処置が講じられる必要がある。

(3) 研究データの保管期間後の個人情報の扱いについてあらかじめ決めておく。

(4) 研究データを匿名化しても結果の再現に支障が無い場合は、匿名化された形式での研究データ保存を認める。

(5) 福岡県理学療法士会を転出した場合も定められた期間は適切に保存管理しなければならない。研究者が転出する場合は、研究者は研究責任者へ研究データを譲渡し、県士会事務所内で保管する。

5) 研究活動の報告書および論文の保存は発表後、10年間とする。

附則

1 本規程は、令和2年9月1日より施行する。

全国学会等演題エントリー規程

<本規定の目的>

1. 本会主催事業で集積された情報（データ）の使用を規定する。
2. 学会発表者が情報（データ）を適切に分析・発表するため、学会発表申請、演題査読および理事会承認までの手続きを明確にする。

<情報（データ）の使用について>

1. 本会会員が本会事業で得た情報を任意に個人な目的で使用することはできない。
2. 情報を使用する場合には、事業担当部長の承認を得なければならない（申請書）。
3. 使用するデータに倫理的配慮（個人情報の保護、同意書署名など）がなされていない場合は使用できない。

<演題発表の条件>

発表するためには以下の条件をすべて満たすこと。

条件①：筆頭ならびに共同演者の理学療法士の所属には「公益社団法人 福岡県理学療法士会」も記載すること

条件②：原稿あるいは抄録に県士会事業による情報である旨の説明を付記すること

条件③：作成した原稿並びに抄録は事務所に送付し学術局査読審査後に、理事会で承認を得ていること
※理事会は基本的に2か月に1回開催されており、学術局の査読結果は返答までに1か月程度の期間を要するため前もって行動すること

<査読について>

演題発表の抄録は、県士会事務所へ提出後、学術局を経由して査読委員による査読を受ける（県士会学会の演題査読方法に準ずる）。

学会誌への投稿原稿は、県士会事務所へ提出後、学術局を経由して査読委員による査読を受ける（理学療法福岡編纂委員会の査読方法に準ずる）。

<学会発表に際して>

- ・学会参加旅費、宿泊費は（公社）福岡県理学療法士会が支給する（ただし、自分の所属施設から出張扱いとなり、出張費が支給される場合を除く）。
- ・旅費・宿泊費は実費とする（可能な限り、宿泊パック等安価なものを利用するように努める）。
- ・旅費支給を認める学会は①日本理学療法学会（法人理学療法学会および理学療法研究会は除く）、②九州理学療法士学会の二つに限る。

<学会演題登録または論文投稿までの流れ>



附則

- 1 本規程は、平成 27 年 11 月 11 日より施行する。
- 2 本規程は、令和 3 年 5 月 1 日より、一部改訂して施行する。
- 3 本規程は、令和 3 年 8 月 28 日より、一部改訂して施行する

令和〇〇年〇月〇日

公益社団法人 福岡県理学療法士会
〇〇局長

殿

会員番号 100〇〇〇〇〇

〇〇支部〇〇地区

理学療法士 〇〇 〇〇

福岡県理学療法士会事業における情報活用の承認申請書

下記に記す貴会事業について、学会発表あるいは論文投稿するにあたり情報活用の許可を頂きたく申請致します。

記

事業名：公 ー 〇〇局 〇〇事業
(名称)

使用する情報

使用する期間

発表予定の学会または雑誌

なお、提供いただいた情報は漏えい等無きよう厳重に管理し、貴会への不利益が生じないよう徹底致します。

令和〇〇年〇月〇日

会員番号 100〇〇〇〇〇〇
〇〇支部〇〇地区
理学療法士 〇〇 〇〇 殿

公益社団法人福岡県理学療法士会
〇〇局長
〇〇 〇〇 印

通知書

先般、申請のありました下記の事項について承認いたします。

記

事業名：公 ー 〇〇局 〇〇事業
(名称)

使用する情報

使用する期間

発表予定の学会または雑誌

以上

データの保存及び管理に関する規程（案）

（目的）

第1条 この規程は、公益社団法人福岡県理学療法士会（以下、本会）におけるデータの保存及び管理に関して必要な事項を定めることを目的とする。

（定義）

第2条 この規程において、各用語の定義は次の各号に定めるところによる。

- 1) 「データ」とは、本会主催などの事業で収集された測定データ、アンケート回答、インタビュー記録等収集したすべての情報をいう。
- 2) 「保存」とは、データを定められた期間、保有することをいう。
- 3) 「データ管理責任者」とは、データを収集した事業の担当局長のことをいう。

（管理保存）

第3条 データは、データ管理責任者の責任において管理保存する。

- 2 データ管理責任者は、データ入力並びに管理簿等を作成の後、本会事務所に提出する。
- 3 データ保存媒体については、電子媒体入力データにパスワード設置し保存する。同意書については、紙媒体データをPDFに変換後、データ管理者の責任の下処分する。
- 4 最終保存場所は本会事務所とする。なお、データ管理責任者はデータを削除すること。

（保存期間）

第4条 データの保存期間は10年とする。

附則

この規程は、令和4年〇月〇日から施行する。

福岡理学療法士会集積データの研究活動利用許諾規程（案）

（目的）

第1条 この規程は、公益社団法人福岡県理学療法士会（以下、本会）における集積データを研究活動に利用許諾する必要な事項を定めることを目的とする。

（定義）

第2条 この規程において、各用語の定義は次の各号に定めるところによる。

- 1) 「データ」とは、本会主催などの事業で収集された測定データ、アンケート回答、インタビュー記録等収集したすべての情報をいう。
- 2) 「研究データ」とは、発表論文をはじめとする研究成果発表の根拠となった測定データ、アンケート回答、インタビュー記録等文書類、数字類、および画像等の資料のことをいう。
- 3) 「研究責任者」とは、研究活動のためにデータの利用許諾を得た本会会員をいう。

（研究データの帰属）

第3条 研究データに係る全ての権利は、原則として、本会に帰属する。

- 2 学会発表や論文に記す際には、発表者欄に「公益社団法人福岡県理学療法士会」を記載すること。
- 3 原稿あるいは抄録に本会事業による情報である旨の説明を付記すること。

（利用許諾に係る申請）

第4条 データの利用を希望する者は、本会事務所を通じて、別に定める「データの保存及び管理に関する規程」のデータ管理責任者に利用の許諾を申請する。

（利用許諾の決定）

第5条 データの利用許諾の決定は、データ管理責任者を通じて理事会の議を経るものとする。

- 2 申請があったもののうち、次のいずれかに該当する場合に、利用を許諾する。
 - 1) 県民の保健・医療・福祉の発展に寄与し、本会会員の人格、倫理の高揚に努め、学術技能を研鑽し、理学療法の普及啓発に貢献すると認められるもの
 - 2) 公益目的のものであり、不特定かつ多数の県民の利益に寄与すると認められるもの
 - 3) 本会会員にとって有益であると認められるもの
 - 4) 本会の目的を達成するために必要と認められるもの
- 3 データの利用許諾可否について、データ管理責任者が申請者に通知するものとする。

附 則

この規則は、令和4年〇月〇日から施行する。

令和〇〇年〇月〇日

公益社団法人 福岡県理学療法士会
〇〇局長

殿

会員番号 〇〇〇〇〇

〇〇支部〇〇地区

理学療法士 〇〇 〇〇

福岡県理学療法士会事業における情報活用の承認申請書

下記に記す貴会事業について、学会発表あるいは論文投稿するにあたり情報活用の許可を頂きたく申請致します。

記

事業名：公 ー 〇〇局 〇〇事業
(名称)

使用する情報

使用する期間

発表予定の学会または雑誌

なお、提供いただいた情報は漏えい等無きよう厳重に管理し、貴会への不利益が生じないよう徹底致します。

令和〇〇年〇月〇日

会員番号 100〇〇〇〇〇

〇〇支部〇〇地区

理学療法士 〇〇 〇〇 殿

公益社団法人福岡県理学療法士会

〇〇局長

〇〇 〇〇 印

通知書

先般、申請のありました下記の事項について承認いたします。

記

事業名：公 ー 〇〇局 〇〇事業
(名称)

使用する情報

使用する期間

発表予定の学会または雑誌

以上

公益社団法人 福岡県理学療法士会

研究計画書

様式第2号

受付番号：

令和 年 月 日

研究計画書

研究課題名：

--

1. 研究実施主体等 *該当する項目に☑をしてください

- 1-1. 研究の実施主体 福岡県理学療法士会
 その他 ()

- 1-2. 共同研究者の所属施設での倫理申請 申請無
 申請有

申請有の場合、

審査機関名	
申請した研究の範囲	
審査状況	<input type="checkbox"/> 承認済 <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定

- 1-3. 研究実施場所 福岡県理学療法士会事業会場 ()
 その他 ()

- 1-4. 研究の資金源 科学研究費助成事業 (科研費)
 受託研究費等
 寄附金
 共同研究費
 その他 ()
 研究費はとくに必要としない

- 1-5. 研究に関する業務委託 無
 有

・委託内容

--

公益社団法人 福岡県理学療法士会

研究計画書

3. 研究計画

3-1. 研究の背景・目的および意義

--

3-2. 対象および実施方法

--

3-3. 研究期間

開始予定日 倫理審査承認日より

終了予定日 年 月 日まで

4. 研究対象者 *一部研究実施者も含みます

4-1. 研究対象者の選定方針

--

4-2. 配慮が必要な対象者

無

有

・対象者：

・配慮の内容：

公益社団法人 福岡県理学療法士会

研究計画書

4-3. 研究対象者に生じる利益

<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ・利益の内容：

4-4. 研究対象者に生じるリスクおよび負担

<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ・リスクや負担の内容： ・リスクや負担への対応：

4-5. 研究実施者に生じるリスク

<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ・リスクの内容： ・リスクへの対応：

4-6. 研究対象者等への謝礼

<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ・内容：
--

5. 相談・苦情・有害事象への対応

5-1. 研究対象者等およびその関係者からの苦情や相談等への対応

--

5-2. 有害事象への対応

1) 対応方法： 2) 手順書の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・理由：

5-3. 研究対象者に有害事象が生じた場合の補償体制

<input type="checkbox"/> 有害事象は生じない <input type="checkbox"/> 有害事象が生じる可能性がある ・補償体制：

公益社団法人 福岡県理学療法士会 研究計画書

6. インフォームド・コンセント（インフォーム・アセント）

6-1. インフォームド・コンセントの手続き *該当する項目に☑してください

1) 新たに試料・情報を取得（測定、調査など）して研究を実施

①侵襲（軽微な侵襲を含む）を伴う研究⇒文書による IC

②侵襲を伴わない研究

②- (1) 介入を伴う研究⇒文書による IC、または口頭による IC（記録要）

②- (2) 介入を伴わない研究

(2) - i 人体から取得された試料を用いる
⇒文書による IC、または口頭による IC（記録要）

(2) - ii 人体から取得された試料を用いない

ii -a 要配慮個人情報による研究
⇒IC、または適切な同意、またはオプトアウト*

ii -b 要配慮個人情報によらない研究
⇒IC、またはオプトアウト*

2) 既存試料・情報を用いて研究を実施

①人体から取得された試料を用いる

②人体から取得された試料を用いない

※オプトアウトのためのホームページ公開について

人を対象とする生命科学・医学系研究を行う際には、原則として対象となる方から直接同意を頂くことが必要となりますが、既に得られている情報等を使用する研究については、事前の内容説明と同意を得ずに実施する場合があります。

その場合、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和4年3月）」に基づき、対象となる方から直接同意を頂く代わりに研究に用いられる利用目的を含む研究内容を公開し、研究が実施されることについて対象者本人や代諾者が拒否できる機会を保障すること、つまり「オプトアウト」が必要です。対象者（代諾者を含む）が自身の情報等を研究に使用して欲しくない場合あるいは研究の内容について詳細を知りたい場合の連絡が出来るように研究情報を「様式〇」に作成し、「問い合わせ先」として研究代表者の連絡先を記載してください。

6-2. インフォームド・コンセントの取得方法 *該当する項目に☑してください。

1) 研究対象者から文書でインフォームド・コンセントを得る

2) 研究対象者に口頭でインフォームド・コンセントを得て、記録を作成する

3) 当該研究についての情報を研究対象者等に通知または公開する（オプトアウト）

4) インフォームド・コンセントを得ないで研究を行う

5) その他（ウェブ上にて簡易な説明文書の提示とそれに対する同意を得る）

・理由：研究実施者が直接、対象者と接する機会はなく、ウェブ上にてマスマーク社が

公益社団法人 福岡県理学療法士会

研究計画書

取り行う為、その際に、本研究に関する簡易な説明の提示とアンケートに関する同意を得る。

6-3. 代諾者からのインフォームド・コンセントの取得

- 無
- 有
- ・理由：
- ・代諾者の要件：

6-4. インフォームド・アセントの取得

- 無
- 有
- ・説明事項：
- ・説明方法：

6-5. インフォームド・コンセントを得るために必要な事項

*インフォームド・コンセントを得るための説明文書に記載している事項で、該当するものに☑してください。

- 研究の名称および当該研究の実施について研究機関の長及び倫理審委員会の許可を受けている旨
- 研究機関の名称および研究代表者の氏名（他の研究機関と共同して研究を実施する場合には、共同研究機関の名称および共同研究機関の研究代表者の氏名を含む。）
- 研究の目的および意義
- 研究の方法（研究対象者から取得された試料・情報の利用目的を含む。）および期間、他機関や海外にある者に試料・情報を提供する旨
- 研究対象者として選定された理由
- 研究対象者に生じる負担ならびに予測されるリスクおよび利益
- 研究が実施または継続されることに同意した場合であっても随時これを撤回できる旨（研究対象者等からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があるときはその旨およびその理由）
- 研究が実施または継続されることに同意しないこと、または同意を撤回することによって、研究対象者が不利益な扱いを受けない旨
- 研究に関する情報公開の方法
- 研究対象者等の求めに応じて、他の研究対象者等の個人情報等の保護および当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書および研究の方法に関する資料を入手または閲覧できる旨ならびにその入手または閲覧の方法
- 個人情報等の取扱い（匿名化する場合にはその方法、匿名加工情報又は非識別加工情報を作成する場合はその旨を含む。）
- 試料・情報の保管および廃棄の方法

公益社団法人 福岡県理学療法士会

研究計画書

✓

<input type="checkbox"/> 研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反および個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況 <input type="checkbox"/> 研究対象者等およびその関係者からの相談等への対応 ---以上はすべて説明事項に記載すること。以下は該当するもののみの記載で可--- <input type="checkbox"/> 研究対象者等に経済的負担または謝礼がある場合には、その旨およびその内容 <input type="checkbox"/> 通常の診療を超える医療行為を伴う研究の場合、ほかの治療方法等に関する事項 <input type="checkbox"/> 通常の診療を超える医療行為を伴う研究の場合、研究対象者への研究実施後における医療の提供に関する対応 <input type="checkbox"/> 研究の実施に伴い、研究対象者の健康、子孫に受け継がれ得る遺伝的特徴等に関する重要な知見が得られる可能性がある場合には、研究対象者に係る研究結果（偶発的初見を含む。）の取扱い <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究の場合には、当該研究によって生じた健康被害に対する補償の有無およびその内容 <input type="checkbox"/> 研究対象者から取得された試料・情報について、研究対象者等から同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性またはほかの研究機関に提供する場合には、その旨と同意を受ける時点において想定される内容 <input type="checkbox"/> 侵襲（軽微な侵襲を除く。）を伴う研究であって、介入を行うものの場合には、研究対象者の秘密が保全されることを前提として、モニタリングに従事する者および監査に従事する者ならびに倫理部会部員が、必要な範囲内において当該研究対象者に関する試料・情報を閲覧する旨 <input type="checkbox"/> 研究の成果により特許権等が生じる可能性があることおよび特許権等が生み出された場合の帰属先 <input type="checkbox"/> その他：

7. 個人情報の保護

7-1. 試料・情報の管理責任者

所 属	
氏 名	
メールアドレス	

7-2. 個人情報の取り扱い *該当するものを☑してください

個人情報の種類 <input type="checkbox"/> 情報単体で特定の個人を識別できるもの（氏名、顔画像等） <input type="checkbox"/> 情報単体で特定の個人を識別することはできないが、他の情報と照合することで特定の個人を識別することでできるもの <input type="checkbox"/> 個人識別符号が含まれるもの <input type="checkbox"/> 個人情報でない（匿名加工情報、非識別加工情報等）

公益社団法人 福岡県理学療法士会 研究計画書

7-3. 匿名化の方法 *該当するものに☑してください。

<input type="checkbox"/> 1) 特定の個人を識別することができない方法で匿名化する <input type="checkbox"/> 2) その記述単体で特定の研究対象者を直ちに判別できる情報等を全部取り除くような加工を行う（対応表を保有する場合は適切に管理する） <input type="checkbox"/> 3) 当該個人情報に含まれる記述等の一部を削除する <input type="checkbox"/> 4) 当該個人情報に含まれる一部の記述等を復元できる規則性を有しない方法により他の記述等に置き換える <input type="checkbox"/> 5) 当該個人情報に含まれる個人識別符号の全部を削除する <input type="checkbox"/> 6) 当該個人情報を復元できないようにする <input type="checkbox"/> 7) 匿名化しない ・理由：

7-4. 個人情報保護の方法

--

7-5. 保存期間・保存方法

保存期間	
保存方法	
保存場所	
廃棄方法	

8. 試料・情報の提供

8-1. 試料・情報の提供の有無 *該当するものに☑してください。

<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 1) 新たに取得した試料・情報を他の共同研究機関へ提供する
--

公益社団法人 福岡県理学療法士会

研究計画書

- 2) 他の研究機関から、新たに取得する試料・情報の提供を受ける
- 3) 自らの研究機関で保有している既存試料・情報を用いて研究を実施する
- 4) 他の研究機関に既存試料・情報を提供する
- 5) 他の研究機関の保有する既存試料・情報を受けて研究を実施する
- 6) 海外にある者に試料・情報を提供する

8-2. 試料・情報の反復継続的な収集・分譲

- 無
- 有
 - ・収集・分譲を行う場合は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針第3章第8(2)」に定められた必要事項を別紙にて提出してください。

8-3. 研究で得られた試料・情報の将来における使用および提供の可能性

研究対象者から同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性または他の研究機関に提供する可能性

- 無
- 有
 - ・将来用いられる可能性のある研究の概括的な目的および内容：
 - ・他の研究機関への提供の目的：
 - ・提供する可能性がある他の研究機関の名称：

9. 利益相反に関する管理

*利益相反に該当し得る研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反および個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況

- 無
 - 有
 - ・企業・団体名：
 - ・内容：
- *利益相反の開示に関する基準は学会 HP の「研究倫理」ページを参照してください。

10. 研究に関する情報公開

10-1. 研究対象者への情報提供

*研究対象者に対して、以下の事項について知りうる状態にあるか。該当する項目に☑してください。

- 研究者機関の名称および研究機関の長の氏名
- すべての個人情報の利用目的

公益社団法人 福岡県理学療法士会

研究計画書

- 開示等の求めに応じる手続き
- 研究に関する問い合わせ先

10-2. 研究の概要および結果のデータベースへの登録

- 登録する
 - ・登録するシステム名：
 - ・登録状況：
- 登録しない
 - ・理由： 介入研究ではない
 - その他：

11. モニタリング・監査

11-1. モニタリングの実施

- 実施する
- 実施しない
 - ・理由 侵襲（軽微な侵襲を除く。）を伴う介入研究ではない
 - その他：

11-2. 監査の実施

- 実施する
- 実施しない
 - ・理由 侵襲（軽微な侵襲を除く。）を伴う介入研究ではない
 - その他：

12. 備考

以上

研究情報（福岡県理学療法士会ホームページ公開）

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に基づき、臨床研究は文書もしくは口頭で説明を行い、情報提供していただく対象者から同意（インフォームド・コンセント）を得て行われます。同意には同意書への署名が望ましいですが、健康チェックなどのイベントに参加された方には必ずしも対象となる方のお一人ずつから署名同意を得るとはかぎりません。そこで、研究の目的や意義、研究内容についての情報をホームページに公開し、可能な限り情報提供の「拒否の機会を保障（オプトアウト）」しています。

これまでに福岡県理学療法士会が行ってきた事業より、現在進めている研究のオプトアウトを下記に公開します。研究のためにご自分のデータが使用されることを望まれない方は、各研究の担当者までお知らせください。

1. 研究テーマ

2. 研究代表者

氏名：

所属：

3. 研究概要

4. 研究計画

研究の背景・目的および意義

--

対象および実施方法

--

研究期間

開始予定日 倫理審査承認日より 終了予定日 年 月 日まで

5. 問い合わせ先

研究代表者の連絡先

福岡県理学療法士会各種研修会事業等参加費規程

(目的)

第1条 この規程は、福岡県理学療法士会（以下、本会）が行う各種研修会事業等（以下、研修会事業等）への参加費を、公正かつ適切に設定、徴収かつ管理するものとして定める。

(参加費の定義)

第2条 この規程に定める参加費とは、研修会事業等にかかる費用の一部を償うため、受益者である当該事業の参加者から徴収するものをいう。

(参加費の設定)

第3条 参加費は、第2項に定める参加者の種別により設定することができる。

- 2 参加費は、参加者が所属する団体や職種、また研修会事業等の開催時間により定め、その金額は別表1・2のとおりとする。
- 3 研修会事業等に必要となる費用総額等により、前項の規定にかかわらず、参加費の額を個別事業毎に設定することができる。その場合、理事会での決議を要する。

(参加費の取扱)

第4条 参加者は、第3条第2項に定める参加費を支払わなければならない。

- 2 参加費を支払わない者は、当該事業に参加することができない。
- 3 当該事業参加者の事情による当該事業参加費の返金はいかなる理由をもっても行わない。
- 4 本会の事情および悪天候等による当該事業中止の場合、参加費を返金するものとする。

(規程の改廃)

第5条 この規程を改廃する場合は、理事会の決議を要する。

附則

1. 本規程は、令和4年4月1日より施行する。
2. 本規程は、令和●年○月○日より一部改訂し施行する。

【別表1】

参加者の所属する団体	開催時間	
	3 時間未満	3 時間以上
1) 日本理学療法士協会	2,000 円	4,000 円
2) 日本理学療法士協会及び福岡県理学療法士会	無料 但し、福岡県理学療法士学会については WEB 開催に限り 2,000 円	
3) 1) 及び 2) に所属していない理学療法士	20,000 円	
4) 福岡県作業療法協会または、福岡県言語聴覚士会	無料 但し、福岡県理学療法士学会については WEB 開催に限り 2,000 円	
5) 理学療法士養成校在籍学生（国家資格有資格者の大学・大学院生は除く）	無料	

【別表2】

参加者の属性	研修会事業等の内容	開催時間	
		3 時間未満	3 時間以上
1) 保健・医療・介護・福祉等の従事者	公益事業1「理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業」に関する研修等	2,000 円	4,000 円
	・災害医療研修会 ・地域ケア会議推進リーダーステップアップ研修 ・介護予防推進リーダーステップアップ研修	無料	
	公益事業2「理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業」及び、公益事業3「理学療法の知識・技術を提供する事業」に関する研修等	無料	

別紙：企画内容

1. プレコングレスシンポジウムの内容について

1) 企画趣旨

- 理学療法に関連する現状の課題整理や最新の科学的知見の共有を通して、課題解決に向けた新たなアイデアや発展的事業の創出機会とする。

2) 開催概要

- Zoom 開催（学会前日 19:00～20:00）
- 領域別に並行開催（1 題 60 分）
- 公募期間：令和 4 年 12 月 1 日～令和 5 年 1 月 31 日 23 時 59 分まで

3) 募集要項

① 公募内容

- 理学療法に関連するテーマ（採択数：4 題を予定）
※申請状況と採点結果によって多少増減する可能性あり

② 応募資格

- 応募者は企画責任者であり、福岡県理学療法士会会員であること
- 応募内容に関連する認定または専門理学療法士の認定資格を有すること
- 企画責任者は司会または講師のいずれかであること

③ 講師の要件

- 企画責任者が指定した者であること（福岡県理学療法士会会員に限らない）
- 認定または専門理学療法士の資格の有無は問わない
- 講師は 3 名以内とし、講師と司会者は兼任可とする

④ 応募方法

- 指定書式に「テーマ」「企画責任者」「司会・講師」「目的」「講師の発表内容と予定時間」「総合討論の内容」「期待される公益性」を記入し、●●@●●●宛にメール添付して申請

⑤ 採択方法

- 応募内容に対して「テーマ・目的の妥当性」「シンポジウムの新規性・独自性」「開催方法の妥当性」「理学療法における貢献度・発展性」「公益性」の 5 項目を学会長と学会部が各 5 点満点で採点を行い、採択の有無を判断する

⑥ 備考

- 発表内容に個人が特定されるような情報が含まれる場合は、対象者に説明と同意を得たことを本文中に明記すること
- 利益相反の有無及び利益相反がある場合には企業名を提示すること
- 参加資格は第 32 回福岡県理学療法士学会の事前参加登録者とする

2. 交流会について

- oVice 開催（学会前日 20:00～21:30）
- コーディネーター：久保田 勝徳（桜十字福岡病院/県士会学会部理事）

別紙：応募申請書

第 32 回 福岡県理学療法士学会
プレコングレスシンポジウム 応募申請書

応募テーマ	
-------	--

1. 企画責任者	氏名	
	会員番号	
	所属施設名	
	連絡先住所	
	連絡先電話番号	
	連絡先 e-mail	
	認定・専門	
2. 講師 1	氏名	
	職種	
	会員番号	
	所属	
	連絡先 e-mail	
講師 2	氏名	
	職種	
	会員番号	
	所属	
	連絡先 e-mail	
講師 3	氏名	
	職種	
	会員番号	
	所属	
	連絡先 e-mail	
3. 司会者	氏名	
	職種	
	会員番号	
	所属	
	連絡先 e-mail	

※講師は 3 名以内とする。

※講師と司会者は兼任可とする。

※講師および司会者の会員番号は、当該者が日本理学療法士協会の会員である場合のみ記載。

別紙

会員 各位

公益社団法人 福岡県理学療法士会
会長 西浦 健蔵
学術局長 遠藤 正英
学会部理事 久保田勝徳

第 33 回福岡県理学療法士学会 学会長公募のお知らせ

秋色の候、会員の皆様におかれましてはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は当会の事業にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和 6 年度開催予定の第 33 回福岡県理学療法士学会より、学会長を公募致します。下記の募集要項をご参照の上、ご応募頂ければと思います。

記

1. 応募期間 2022 年 12 月 1 日（木）～ 2022 年 12 月 20 日（火）
2. 応募資格 (1) 福岡県理学療法士会会員であり、在籍期間 5 年以上で会費を完納している者
(2) 日本理学療法士協会会員であり、在籍期間 10 年以上で会費を完納している者
(3) 専門理学療法士もしくは認定理学療法士であること
(4) 公益事業として学術集会を開催するため、準備委員会を兼ねた学会部会議に出席出来ること
(5) 第 32 回福岡県理学療法士学会 学会長講演の座長を務めること
3. 応募方法 福岡県理学療法士会 HP より「令和 6 年度：第 32 回福岡県理学療法士学会 学会長立候補届」をダウンロードし、必要事項を入力の上、期日までに福岡県理学療法士会事務所宛（fukuokapt@etude.ocn.ne.jp）にメールで提出してください。なお、件名は「学会長公募」と記載してください。
4. 選考方法 立候補頂いた方の中から学術局内で選考し、理事会にて審議の上決定させて頂きます。
5. 学会長業務 第 33 回県の学会テーマ案の検討、学会プログラムの立案、特別講演・教育講演・シンポジウムなどの講師案、表彰演題の選定など
6. お問い合わせ先：公益社団法人福岡県理学療法士会事務所

TEL:092-433-3620 FAX :092-433-3621 E-mail : fukuokapt@etude.ocn.ne.jp

令和 6 年度福岡県理学療法士学会 学会長公募選考規定

理学療法科学の発展のため県学会の学会長を幅広く公募することとする

【応募条件】

- ① 福岡県理学療法士会会員であり、在籍期間 5 年以上で会費を完納している者
- ② 日本理学療法士協会会員であり、在籍期間 10 年以上で会費を完納している者
- ③ 専門理学療法士もしくは認定理学療法士であること
- ④ 準備委員会を兼ねた学会部会議に参加出来ること

【応募期間】

2023 年度の学会長公募を 2022 年 5 月 1 日～5 月 31 日で行う

2022 年 5 月の FAX 通信と HP・県士会アプリで会員に告知

【応募手続き】

立候補者は、各自 HP 上で『令和 5 年度学会長立候補届.xlsx』（図 1）をダウンロードし、必要事項を記入の上メールにて県士会事務局宛に応募する。

【選考規定】

原則として立候補者の中から選考する。複数の立候補がある場合、理学療法を追究する学術集会を主宰する者としてふさわしい人物を選考すべく学術的実績を重要視し、選考に際して以下の項目を考慮する。

- 1) インパクトファクターのある査読付き英文誌の原著論文の筆頭著者であること
- 2) 査読付き邦文誌の原著論文の筆頭著者であること
- 3) 大学院履修にて修士号および博士号取得者
- 4) 理学療法士学会分科会および福岡県理学療法士学会にて学会発表の経験がある者
- 5) 福岡県理学療法士会への貢献（理事・代議員・各部長・地区運営・県士会事業（啓発事業・ボランティア活動等への参加）および日本理学療法士学会への貢献（分科会運営幹事・分科会学術集会の座長経験）

上記 1-5)を加味して理事会にて決定することとする。

なお、立候補者が出なかった場合は以下の順序・期間で選考を行う。

- 1) 県士会理事の推薦
- 2) 県士会学術局および学会部からの推薦

上記 2 点から候補者を推薦し、理事会にて上記に記載した 5 項目の選定規定を加味して推薦候補者を選考し、推薦者に同意が得られれば決定とする。

期間は 2023 年 1 月 1 日～1 月 31 日で行う。

【学会長候補者選考後の辞退について】

原則として、理事会の承認を得た学会長決定後の辞退は認めない。ただし、辞退に際し

第1回北九州支部研修会

セミナー概要：

脆弱性骨折は骨の強度が低下し、わずかな外力で生じる骨折であり、高齢者の生活機能を一瞬にして奪い、生命予後の悪化をもたらす重大な疾患である。一度脆弱性骨折を起こした患者の二次性骨折リスクは極めて高くなるため、

骨折治療を受けた患者に再発する骨折を未然に防ぐことは本人のみならず、家族、地域社会、さらには医療経済の面からも極めて重要なことである。理学療法士の役割として機能回復に焦点をあてたプログラムでなく、二次性骨折の予防を含めた包括的な治療を目的としたプログラムの立案が重要となる。本研修会では二次性骨折予防におけるチームアプローチ、理学療法士の役割について研修することを目的とする。

開催概要

日時：2023年1月13日（金）18：30～21：30

会場：Web開催

講師：

池田 聡 先生（健愛記念病院 整形外科 副院長）

『超高齢社会における二次性骨折予防の重要性 ～FLS クリニカルスタンダードに則った理学療法士のすべきこと～』

大平 高正 氏（株式会社 SOLA 理学療法士）

『二次予防における理学療法の考え方 ―医療・介護連携の在り方について― 』

定員：500名

担当部局	公益1	公益2	公益3	他1	法人	
事務所						
総務局	469,000				12750	
総務部	124,000				540000	
財務部						
組織部	345,000				300,000	
	938,000				852750	1,790,750
学術局						
学会部						
学術誌編纂部	61,000					
学術研修部	730,900					
教育研修部						
	669,900					669,900
社会局	10,000		20,000			
公益事業推進部	685,000	673250				
職能部	360,000		304,336			
	1,035,000	673250	284,336			1,992,586
地域包括ケア推進局						
地域包括ケア推進部						
						0
支部局					34,000	
北九州支部	256,000	108,000				
北九州1地区	24,000	22000			41,000	
北九州2地区	23,000	489000			9,000	
筑豊地区	38,000	22000				
福岡支部	430,000				22,000	
福岡1地区	130,000					
福岡2地区	130,000					
福岡東地区	130,000					
筑後支部	402,000					
筑後1地区	348,000	107000				
筑後2地区	348,000	790000				
	2,165,000	1,450,000			62,000	3,677,000
						8130236

令和3年度減点査定調査結果

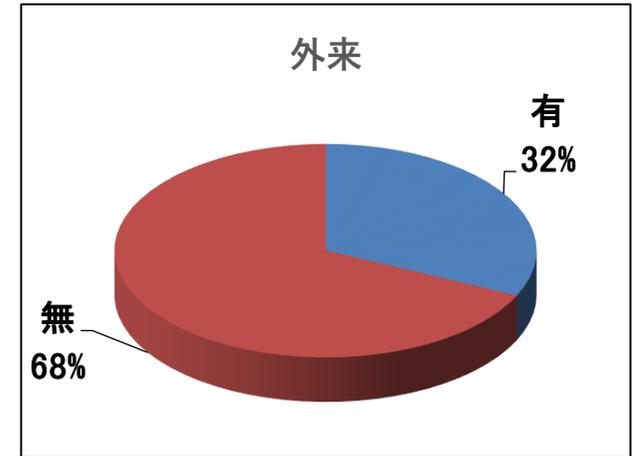
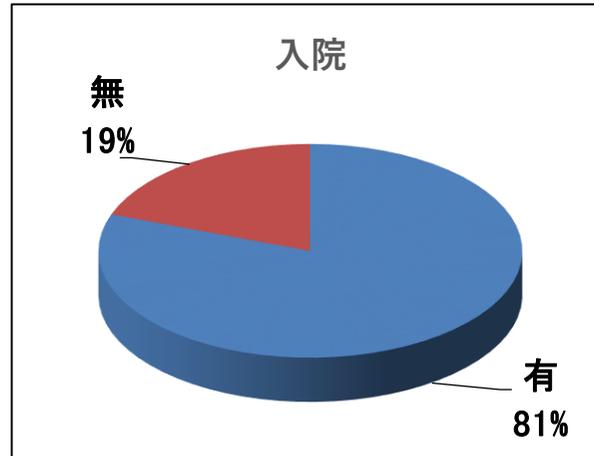
調査期間（令和3年4月～令和4年2月）

アンケート実施施設数	570 施設
回答施設	合計 72 施設

	回収率	12.6%
前年度	回収率	13.9%

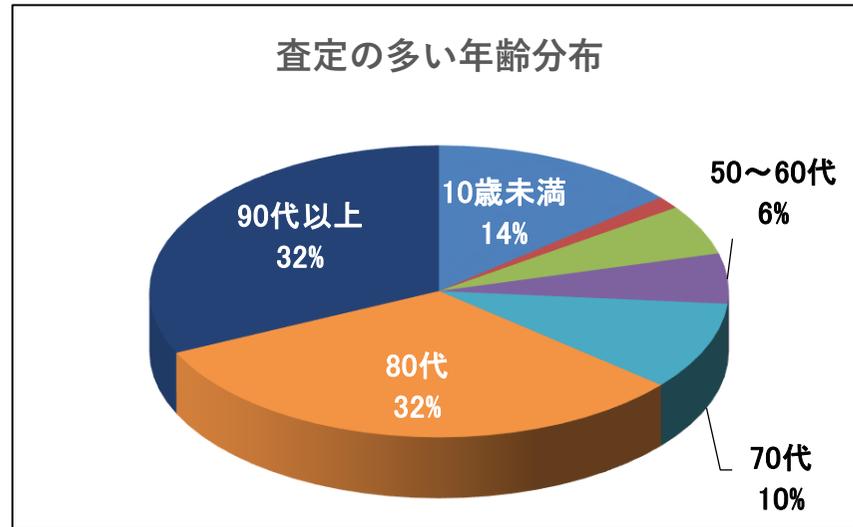
問1) 減点査定がありましたか？

	有	無	合計
入院	58	14	72
外来	23	49	72



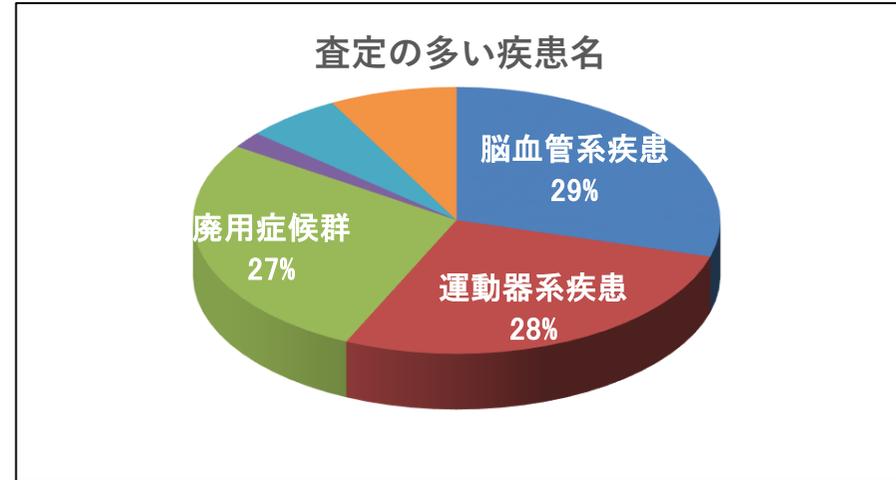
問2-1) 最も査定が多い年代を記入してください。

年齢	件数	集計結果
10歳未満	10	第1位： 80代
10～20代	1	第1位： 90代以上
30～40代	4	第3位： 10歳未満
50～60代	4	
70代	7	
80代	23	
90代以上	23	
合計	72	



問2-2) 査定の最も多いリハビリテーション料算定疾患名を記入してください。

疾患名	件数	集計結果	疾患名別
脳血管系疾患	15	第1位：	脳血管系疾患
運動器系疾患	14	第2位：	運動器系疾患
廃用症候群	14	第2位：	廃用症候群
循環器系疾患	1		
呼吸器系疾患	3		
その他	4		
合計	51		

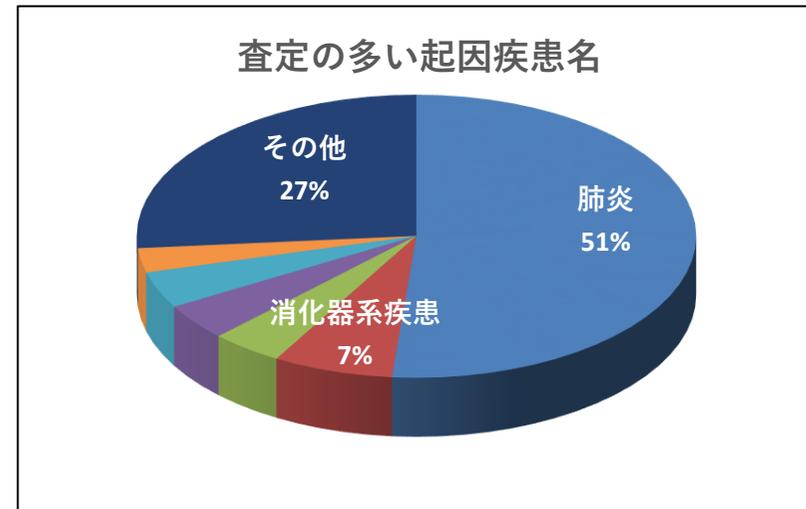


※その他内訳

特定の疾患なし、等

問2-3) 最も査定が多い廃用症候群の起因となる疾患名を記入してください。

疾患名	件数	集計結果	疾患名別
肺炎	37	第1位：	肺炎
消化器系疾患	5	第2位：	消化器系疾患
外科の術後	3	第3位：	その他
循環器系疾患	3		
運動器疾患	3		
呼吸器系疾患	2		
その他	19		
合計	72		

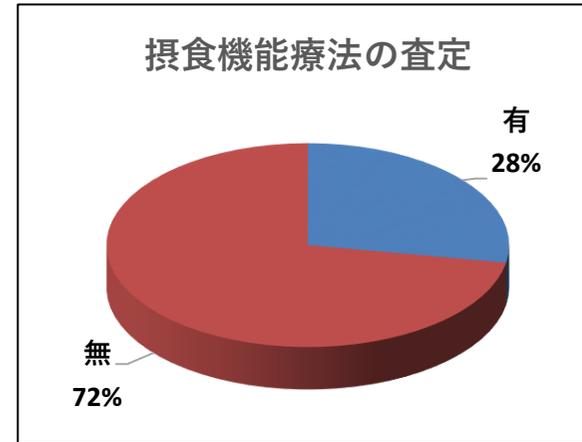


※その他内訳

泌尿器、腎臓系疾患等

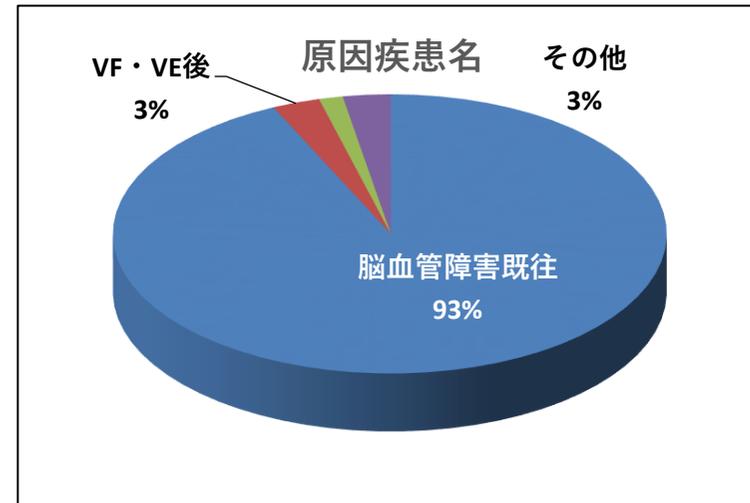
問2-4) 摂食機能療法に対する減点査定はありましたか？

有無	件数
有	20
無	52
合計	72



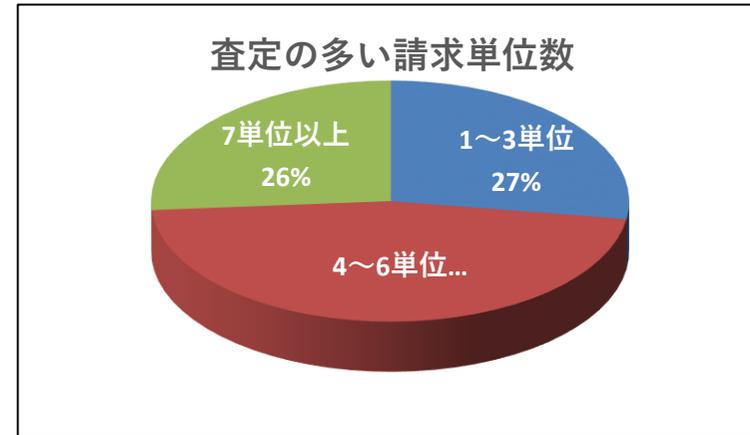
問2-5) 最も査定が多い摂食機能療法の起因となる疾患名を記入してください。

疾患名	件数	集計結果	疾患名別
脳血管障害既往	67	第1位：	脳血管障害既往
VF・VE後	2	第2位：	VF・VE後
舌・顎等口腔内術後	1	第2位：	その他
その他	2		
合計	72		



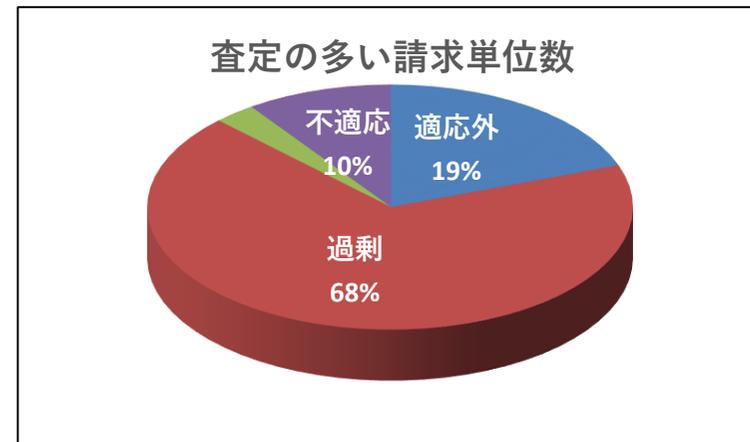
問2-6) 減点査定が多いと感じる1日の請求単位数にチェックをお願いします。(複数回答可)

単位数	件数	集計結果
1~3単位	23	第1位： 4~6単位
4~6単位	39	第2位： 1~3単位
7単位以上	22	第3位： 7単位以上



問2-7) 最も査定が多い減点理由を記入してください。

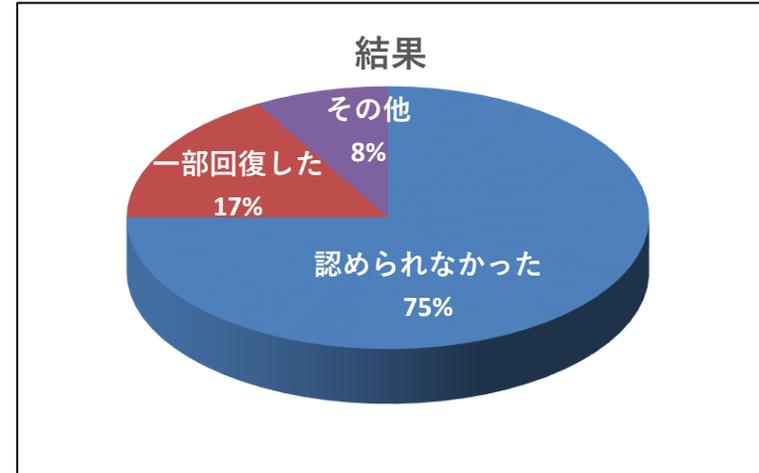
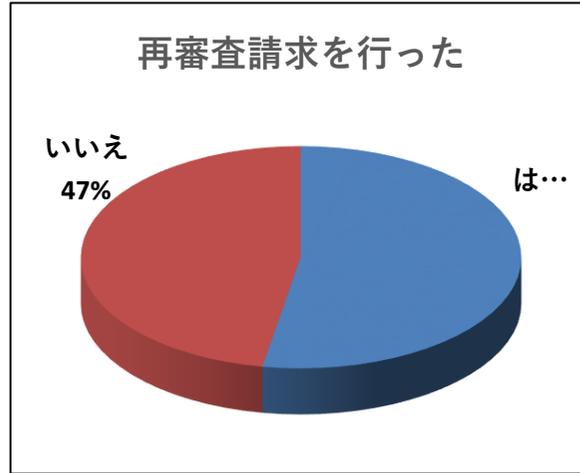
理由	件数	集計結果
適応外	14	第1位： 過剰
過剰	49	第2位： 適応外
重複	2	第3位： 不適応
不適応	7	
合計	72	



問2-8) 再審査請求を行いましたか？

問2-9) 再審査請求の結果はどうでしたか？

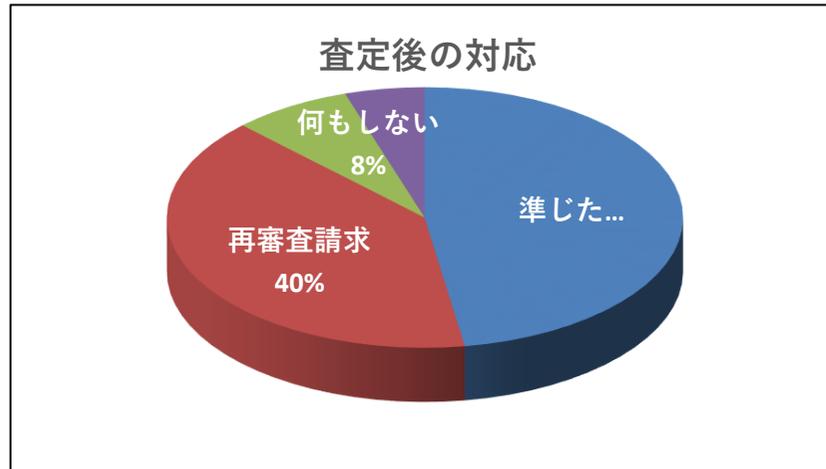
再審査請求	件数
はい	38
いいえ	34
合計	72



結果	件数
認められなかった	54
一部回復した	12
全部回復した	0
その他	6

問2-10) 減点査定を受けたあと、どのような対応をとられましたか？ (複数回答可)

対応	件数
準じた	38
再審査請求	32
何もしない	6
その他	4

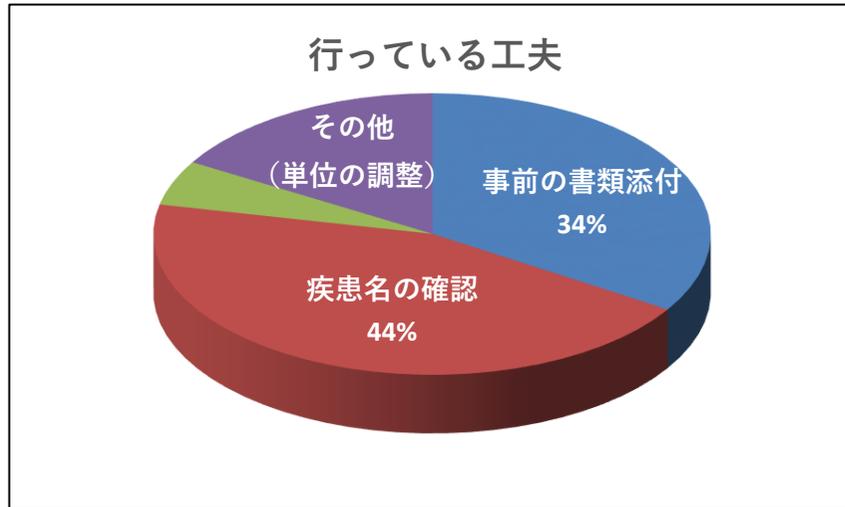


※その他内訳

減点査定内容を調査・分析、単位調整・設定単位の見直し等

問3) 減点査定を受けないために普段より行っている工夫等がありますか？（複数回答可）

工夫	件数
事前の書類添付	33
疾患名の確認	43
何もしていない	5
その他 (単位の調整)	16

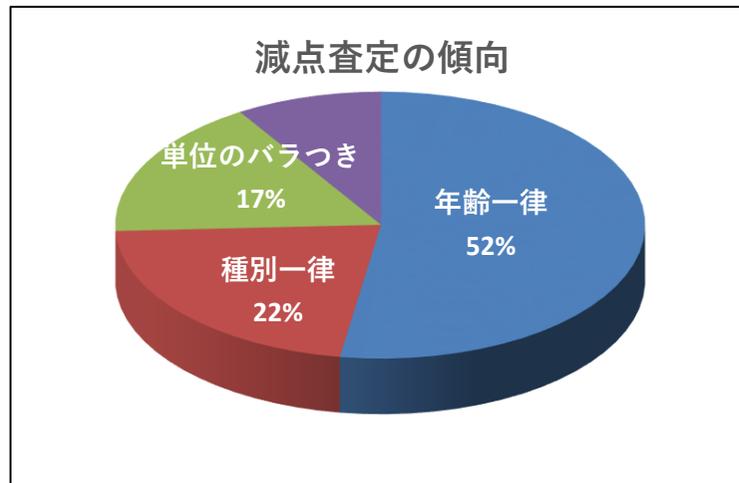


※その他内訳

減点査定内容の調査・分析、年齢・疾患に応じた単位調整・設定単位の見直し等

問4) 減点査定の傾向は次のどの項目に当てはまりますか？

傾向	件数
年齢一律	53
種別一律	22
単位のバラつき	17
酸素・経管栄養等	9



その他

一律ではないが、高年齢ほど査定されている印象です。

1日のみの指導は査定される場合がある。

廃用症候群リハ料は3単位を超えると必ず過剰査定される。今年は、脳血管リハ料算定患者においてADLの低い患者は3単位を超えると過剰査定される場合があった。

特定入院料算定時に査定傾向にある。

①廃用症候群は、1日3単位超の部分を一律で減点される傾向ですが、全員ではありません。減点される患者様と認められる患者様に違いがよくわかりません。

②減点されているのは、国保、入院、脳血・運動器・廃用です。外来、呼吸器・心臓・摂食等の減点査定はありません。

80歳代の廃用症候群は4単位→3単位/日

若年者の単発の指導が減算対象になりやすい。児童・生徒の松葉杖歩行指導等。

目標設定等支援・管理料の返戻があった。患者本人がデイケア、デイサービス等の違いの認識難しく、デイケア利用者に対し（口頭での確認ではデイサービスとの事であった）、目標設定等支援・管理料Ⅰを算定したところ返戻がありⅡで算定することになった。また、目標設定等支援・管理料の2回目を算定する際に、1回目算定から90日以内で2回目を算定したところ返戻があった。以前はこのようなケースでの返戻がなかったがより厳しく・厳密に確認されていると感じた。

手術前の入院リハビリに対して

上肢骨折や足関節周囲骨折・脊椎圧迫骨折の術前リハは全て1単位請求しても0単位となる。大腿骨近位部については1単位請求で減算されない。

心不全は3単位まで認められている。4単位目からは査定。

脳血管疾患・運動器の割合は半々くらいですが、日数にて査定されている。例) 30日分を26日分など

90歳以上の肺炎は厳しい印象

運動器リハの急性期は査定される。

問5) 適時調査等での指摘内容

継続することにより改善が期待されるとしてリハビリを実施。この際、リハ対象症病名において脳梗塞後遺症の「後遺症」が付いている場合や、陳旧性脳梗塞の「陳旧性」が付いている場合は、維持期リハに変更するよう指摘された。

運動器に関して単位での返戻はなかった。当院は外来のみの整形外科クリニックです。

九州厚生局より施設基準等書面にて調査があり提出した（令和3年11月6日）

※ あくまでも各施設での傾向を調査したものであり、すべての病院・施設で同じように減点査定させるものではありません。

減点査定調査へのご協力ありがとうございました。

福理選管発第1号

令和4年〇月〇日

会員各位

公益社団法人福岡県理学療法士会

選挙管理委員会 委員長

秋 達也

(公印省略)

公益社団法人福岡県理学療法士会
役員選挙のお知らせ(告示)

任期満了につき役員選挙を公益社団法人福岡県理学療法士会定款に基づき、次の通り行います。

一、選出される役員と任期

1. 福岡県理学療法士会

- 1) 理事 定員 23名以上 25名以内
2) 監事 定員 3名以内

2. 任期：2023年6月開催の代議員総会終了から2025年6月開催の代議員総会まで

二、立候補届出要件

理事・監事は福岡県理学療法士会会員の自由意志にて立候補できる(選挙規程第11条参照)。※**新生涯学習制度の前期研修・後期研修**を修了していることが望ましい。

立候補届は、福岡県理学療法士会ホームページ・アプリの選挙サイトより行ってください。

また、県士会ホームページ・アプリに役員選挙実施要綱を掲載していますので熟読してください。

三、立候補届出書類受付期間

2023年1月7日(土)正午から2023年1月21日(土)正午まで

四、投票期間

2023年2月18日(土)正午から3月4日(土)正午まで

五、開票および開票結果報告

2023年3月4日の投票終了後に、開票作業を行います。

開票結果は、速やかに県士会ホームページに掲載します。

六、当選について

2023年6月に開催される代議員総会にて、立候補者ごとに代議員による決議が行われ、過半数をもって当選となります。

立候補者の合計数が定数を上回る場合、投票による得票数が多い順に、代議員による決議が行われ、定数枠に達するまでの方が当選となります(選挙規程第20条参照)。

※ 会長は、理事会の決議によって理事の中から選出されます(定款第22条)。

※ 選挙に関するご質問等がありましたら、選挙管理委員長までご連絡ください。

メールアドレス pt.senkan.f@gmail.com

メール送信時は(a)を@に変えてください。

R4年〇月

公益社団法人福岡県理学療法士会役員選挙実施要綱

公益社団法人福岡県理学療法士会

選挙管理委員長 秋 達也

1. 選挙人, 被選挙人について

(1) 投票者は選挙人, 立候補者は被選挙人でなければならない.

(2) 選挙人, 被選挙人について

1) 選挙人及び被選挙人は2022年12月4日の時点において, 会員(正会員・名誉会員)として登録されている者とする. 選挙権及び被選挙権の資格のない者は以下のとおりとする.

① 休会者

② 会員資格が停止されている者

2) 選挙人, 被選挙人名簿の作成

2022年12月4日時点の会員情報をもとに, 選挙人名簿および被選挙人名簿を作成する.

2. 選挙の告示について

(1) 役員選挙告示日は2022年12月24日(土)とする.

役員選挙告示は, 県士会ホームページに掲載する.

(2) 上記(1)にしたがい, ホームページ管理担当者に対して, 告示日に掲載できるよう事前に提出する.

3. 選挙される役員と定数 および 任期

理事 定員 23名以上25名以内

監事 定員 3名以内

任期 自: 2023年6月開催の代議員総会終了から

至: 2025年6月開催の代議員総会まで

4. 立候補の受付について

(1) 受付時期

- 1) 立候補受付期間は、2023年1月7日(土)正午～2023年1月21日(土)正午とする。
 - 2) 立候補を辞退する場合の締め切りは2023年1月21日(土)正午とする。
- (2) 受付順位
- 受付順位は、最終受付時刻順とする。
- 名簿掲載順位に関しては、受付順とする。
- (3) 受付数が定数に満たない場合
- 立候補者が定数に満たないときは理事会において候補者を推薦する。
- (4) 立候補届の様式

1) 届出方法

- ・届出は Web のみとする。
- ・福岡県理学療法士会ホームページより選挙サイトへアクセスし、立候補の届出を行う。
- ・「ID」「パスワード」を入力後、氏名・会員番号・所属等が自動表示される。
- ・立候補趣旨および協会・士会役員歴は、指定されたところに入力する。

<立候補者の経歴>

士会・役員歴および認定・専門資格

(※県士会事業部、役員理事、地区部長など、

認定・専門資格は理学療法協会のものに限る)

文字数制限：100文字以内

行数：総行数15行

<立候補の趣旨>

文字数制限：400文字以内(マニフェストなど含む)

一行の文字数：40文字以内

行数：10行以内

趣旨キーワード：10文字以内 3項目 1行.

- ・別途写真をアップロードする。

2) 写真

上半身(正面)、脱帽、無背景、カラー、直近3ヶ月以内に撮影したもの。デジタルデータの形式はJPEGとし、容量は2メガバイト以内とする。

5. 立候補届の受理

(1) 受付

立候補受付終了時点の状態をもって最終受付とする。Webによる受付が完了すると、メールが自動送信されるが、これは受付の意であり、立候補届の正式受理を意味するものではない。

(2) 受理

立候補届受付後、選挙管理委員会による審査を経て、正式に立候補届が受理された際には、立候補届出受領書を交付する。また、受理後であっても明らかな書類不備や虚偽記載等が発見された場合は受理を取り消すことがある。

(3) 立候補届の修正

立候補届に不備があった場合、選挙管理委員会から立候補者に対して、立候補届の修正を求める。2023年1月21日（土）正午までに修正の届がない場合は立候補届を受理しない。修正の届け出後、再度審査を行う。立候補届提出者は常に連絡の取れるようしておくこと。

(4) 立候補の辞退

立候補辞退届を受理した際には、立候補辞退届出受領書を交付する。

6. 立候補者一覧および選挙公報

(1) 立候補者告示

立候補者の氏名や趣旨の告示については、2023年1月25日（水）午前を目途に県士会ホームページ、アプリ上に掲載する。

選挙公報掲載順、投票画面氏名掲載順は同一とし、それらについては、立候補届の最終受理順とする。

7. 選挙活動

立候補者及びその応援をする者は、公序良俗に反する選挙活動、公職選挙法に抵触する活動を行い、または関与してはならない。これに違反したと選挙管理委員長が判断した場合は状況により注意、指導、是正勧告、立候補取り消しを行うことがある。選挙違反の適用は公職選挙法を準用する。

8. 投票について

(1) 投票期間：2023年2月18日（土）正午～3月4日（土）正午

(2) 投票方法：

福岡県理学療法士会ホームページ内の選挙サイトへアクセスし、投票する。

投票は定数内連記方式とする。

白票は有効投票とする。

定数を越えて投票しようとした場合は、これを受け付けない。
立候補者が定数以内の場合は投票を行わない。

9. 開票について

(1) 開票日

開票は投票締切り後、同日に行う。

(2) 開票立会人の選出

1) 開票には、選挙管理委員、県士会事務局が立ち会う。

(3) 投票データの保管について

1) 投票期間中は、選挙管理委員長または選挙管理委員長から指名を受けた会員以外のシステム管理者以外は、投票システム管理画面にアクセスできない。

2) 選挙管理委員長は、開票日に開票立会人の立会いのもと、投票データをダウンロードする。

3) 選挙管理委員長の指名により、会員以外のシステム管理者が投票システムを操作することができる。

(4) 当選人について

1) 理事・監事の投票は定数連記投票とし、得票数の多い順に総会の承認を得て、定数までを当選とする。

2) 得票が同数の場合は抽選で上位者を決める。

(5) 選挙結果の公示は、速やかに県士会ホームページ上に掲載する。

10. 当選証書の発行

代議員総会にて役員承認を得た後、当選証書を発行する。

11. 問合せ

福岡県理学療法士会選挙管理委員会宛【メールアドレス：pt.senkan.f@gmail.com】
に送信ください。

メール送信時は(a)を@に変えてください。

以上